

第2期厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略
効果検証報告書
(対象年度 令和6年度)

令和7年10月

厚木市

目 次

1	第2期厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要	1
(1)	策定の目的	2
(2)	第2期総合戦略の基本方針	2
(3)	展望	3
(4)	四つの基本目標	3
(5)	重要な視点	3
(6)	八つの数値目標	4
(7)	基本目標・施策の体系	6
2	第2期総合戦略の効果検証について	9
(1)	目的	10
(2)	対象年度	10
(3)	効果検証の方法	10
(4)	効果検証結果の活用	10
3	第2期総合戦略効果検証結果（総論）	11
	【総合評価】	12
	【厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議からの意見】	13
4	基本目標ごとの評価	15
	基本目標1（転入促進）	15
	基本目標2（雇用創出）	21
	基本目標3（合計特殊出生率上昇）	27
	基本目標4（転出抑制）	33
	（別冊） 主な取組 令和6年度の実績	

1 第2期厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

1 第2期厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

(1) 策定の目的

我が国は、平成20(2008)年から既に人口減少時代に突入し、地域社会の維持や人口減少の克服という課題に直面しています。このような状況の中、平成26(2014)年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が施行され、同年12月には、人口の現状と将来の展望を提示する「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン(以下「国の長期ビジョン」という。)」及び国の5か年の政策目標・施策の方向を提示する「まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「国の第1期総合戦略」という。)」が閣議決定されました。

これを受けて、地方公共団体においては、国の長期ビジョン及び国の第1期総合戦略を勘案して、地方公共団体における人口の現状と将来の展望を提示する「地方人口ビジョン」及び地域の実情に応じた「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に努めることとなりました。

このような国の取組を踏まえ、厚木市では、平成28(2016)年3月に厚木市における人口の現状を分析し、人口の将来展望と目指すべき将来の方向を示した「厚木市人口ビジョン(以下「人口ビジョン」という。)」を策定するとともに、厚木市の実情に応じた、人口減少を克服するための施策を位置付ける「厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「第1期総合戦略」という。)」を策定し、合計特殊出生率の上昇、定住促進及び雇用の創出に向けた取組を推進してきました。

その後、国においては、令和元(2019)年度に新たな「国の長期ビジョン」及び「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「国の第2期総合戦略」という。)」を示し、新たな取組を推進してきました。

厚木市においては、第1期総合戦略の対象期間が令和2(2020)年度をもって終了となり、厚木市の実情に合わせた地方創生に向けた取組を引き続き推進するため、最新のデータに基づき、人口の将来展望等を見直すために、人口ビジョンを改定するとともに、令和3(2021)年度を始期とする第2期厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「第2期総合戦略」という。)を策定しました。

今般、国では、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指すため、デジタル技術の活用によって、地域の個性をいかながら地方の社会課題解決や魅力向上を図る「デジタル田園都市国家構想」の実現を図るため、国の第2期総合戦略を抜本的に改定し、令和5年度を初年度とする5か年の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を令和4(2022)年12月に閣議決定しました。

これらを受け、これまで第1期総合戦略及び第2期総合戦略で進めてきた地方創生の取組を、より一層デジタルの力を活用しながら継承・発展させていくため、第2期総合戦略を改定しました。

(2) 第2期総合戦略の基本方針

市民、事業者、議会及び行政が、人口減少に対する危機感及び問題意識を共有し、人口の将来展望の実現に向け「合計特殊出生率の上昇」、「定住促進」及び「雇用の創出」に市民協働で取り組み、将来にわたって活力ある地域社会の維持・発展を目指す。

(3) 展望

多くの企業や大学が集積している本市は、通勤通学者が多く、昼夜間人口比率が全国でも高い水準となっている。また、都心や横浜へアクセスしやすい鉄道路線、複数の高速道路・インターチェンジによる広域的な道路網が整備されるなど、交通利便性が高く、多くの人が集まりやすい環境となっている。

このような本市の特性をいかし、第2期総合戦略の下、人口の将来展望の実現に向けて地方創生の取組を着実に推進してきたが、少子高齢化の状況は依然として続いている。また、昨今のコロナ禍のような、これまでの日常生活が変化する事態への対応も求められている。

このように、取り組むべき課題が多岐にわたる中、市民の幸せと確かな暮らしを実現させるためには、合計特殊出生率の上昇、定住促進及び雇用の創出といったこれまでの取組を深化・発展させる必要がある。将来にわたって活力ある地域社会の維持・発展を目指し、市の総力を挙げて取組を推進する。

推進に当たっては、「職・住・育が調和したまちづくり」の姿勢を基本とする。すなわち、職場や住居、育児環境を個人のライフスタイルに合わせて柔軟に選択することができ、仕事と子育てを両立しながら、家族と過ごす時間や余暇などが充実するまちをつくり上げていく取組こそ、全国から憧れを抱かれ、市民一人一人が誇りを持ち、住みたい・住み続けたいと思える「魅力あふれる厚木づくり」であると考えます。

人口の将来展望の実現に向け、引き続き、令和8（2026）年度までの基本目標を「地域の魅力発信・人材交流と都市機能の向上により、活気に満ちたまちをつくる」「働く場を創出し、経済活動が盛んなまちをつくる」「結婚・出産・子育ての希望をかなえることができるまちをつくる」「誰もが安心して自分らしく生き生きと暮らせるまちをつくる」とし、施策を展開していく。

(4) 四つの基本目標

第1期総合戦略の効果検証等で明らかとなった本市の課題や特徴等を踏まえ、次の四つの基本目標を設定し、人口の将来展望の実現に向けた施策に取り組みます。

また、政策効果を客観的な指標により検証・改善を行うため、施策ごとに重要業績評価指標（以下「KPI」という。）を設定しています。

基本目標1 【転入促進】	地域の魅力発信・人材交流と都市機能の向上により、活気に満ちたまちをつくる
基本目標2 【雇用創出】	働く場を創出し、経済活動が盛んなまちをつくる
基本目標3 【合計特殊出生率上昇】	結婚・出産・子育ての希望をかなえることができるまちをつくる
基本目標4 【転出抑制】	誰もが安心して自分らしく生き生きと暮らせるまちをつくる

(5) 重要な視点

四つの基本目標を施策横断的に推進するため、次の四つを重要な視点として位置付け取り組みます。

- SDGsの理念や目標達成に向けた施策の展開
- デジタル技術を活用した地域課題の解決
- 誰もが居場所と役割を持ち、活躍できる地域社会の実現
- 施策間連携・地域間連携による効果的な施策の推進

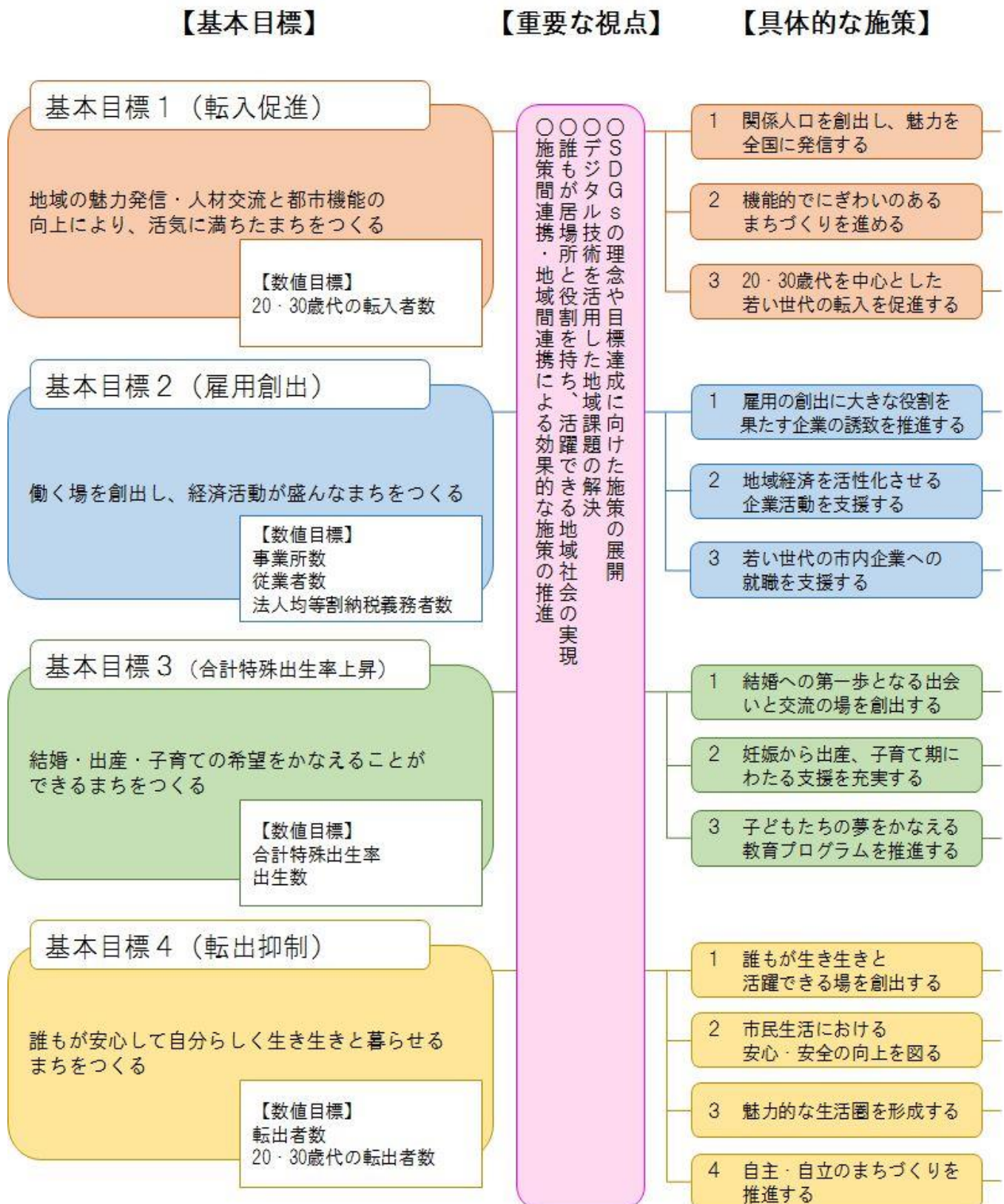
(6) 八つの数値目標

第2期総合戦略の対象期間の最終年度となる令和8（2026）年度の数値目標を、基本目標ごとに次のとおり定めています。

基本目標		数値目標				
1	転入促進	1	20・30歳代の 転入者数	6,439人 令和元（2019）年	→	6,500人 令和8（2026）年
2	雇用創出	2	事業所数	11,758事業所 令和元（2019）年	→	12,520事業所 令和8（2026）年
		3	従業者数	147,906人 平成28（2016）年	→	168,650人 令和8（2026）年
		4	法人均等割 納税義務者数	7,310事業所 令和元（2019）年	→	7,790事業所 令和8（2026）年
3	合計特殊出生率上昇	5	合計特殊出生率	1.25 平成30（2018）年	→	1.44 令和8（2026）年
		6	出生数	1,453人 令和元（2019）年	→	1,650人 令和8（2026）年
4	転出抑制	7	転出者数	10,580人 令和元（2019）年	→	10,500人 令和8（2026）年
		8	20・30歳代の 転出者数	6,680人 令和元（2019）年	→	6,620人 令和8（2026）年

(7) 基本目標・施策の体系

四つの基本目標の達成に向け、八つの数値目標を設定し、具体的な施策に取り組みます。



【主な取組】

①都市間連携の強化

②観光地の魅力創出

③あつぎの魅力の発信
力強化

①都市機能の向上

②商業の活性化

①転入を促進する支援
の充実

①新たな産業拠点の創
出

②企業誘致の推進

①中小企業の経営支援

①市内企業への就職
支援の充実

①出会いの場や交流の
場の創出

①妊娠・出産への支援
の充実

②子育て世帯への支援
の充実

③子育て環境の充実

①魅力ある教育環境
の充実

②デジタル技術を活用
した教育の推進

①市民の健康保持増進

②学ぶ場と活躍の場の
創出

③市民協働の更なる
推進

①防災・減災対策の
充実・強化

②安心・安全な環境の
整備

①快適な生活環境の
創出

②利便性の高い交通
環境の充実

③憩いや安らぎの場の
創出

④デジタル技術の活用に
よる生活利便性の向上

①積極的な財源の確保

②庁内組織体制の
最適化と人材育成

③公共施設の適正配置
の推進

2 第2期総合戦略の効果検証について

2 第2期総合戦略の効果検証について

(1) 目的

ア 第2期総合戦略の進行管理

第2期総合戦略の数値目標を達成するためには、実施した施策・事業の検証と改善を図る必要があります(計画策定(P l a n)、推進(D o)、評価(C h e c k)、改善(A c t i o n)のPDCAサイクルの確立)。

そこで、評価に当たっては、施策ごとにKPIを設定し、政策効果を客観的な指標により検証し、必要な改善を行います。

イ 市民に対する説明責任

第2期総合戦略の進捗状況や今後の方向性を公表し、市民の皆様と共有を図ることにより、市民と行政が一体となり、第2期総合戦略の取組を推進します。

(2) 対象年度

令和6(2024)年度

(3) 効果検証の方法

ア 次の事項について、目標値に対する実績値を比較し、数値による進捗状況を明確にします。なお、KPIに位置付ける市民実感度については、各年度に実施した調査結果(当該年度の施策に対する実感度)を実績値としています。

(ア) 四つの基本目標に位置付ける八つの数値目標

(イ) 各基本目標に位置付けるKPI

イ 評価の目安は、目標値に対する達成率に応じて次の区分のとおりとします。

達成率	評価
100%以上	順調
80%以上100%未満	おおむね順調
60%以上80%未満	やや遅れ
60%未満	遅れ

ウ 効果検証は、客観性を担保するため、附属機関である、市民や産業界、行政機関、大学、金融機関、及びメディア等の関係者で構成する「厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議」から意見をいただきながら行います。

(4) 効果検証結果の活用

効果検証結果については、第2期総合戦略の着実な推進を行うために活用するとともに、「効果検証報告書」としてまとめ、公表します。

3 第2期総合戦略効果検証結果（総論）

3 第2期総合戦略効果検証結果（総論）

【総合評価】

令和6年度を対象とした令和7年度の効果検証については、人口の将来展望の実現に向けた四つの基本目標に位置付ける8項目の数値目標の達成率については、未公表等により実績値を測ることができない2項目を除くと、4項目が100.0%、1項目が80.0%、1項目が70.0%を超える結果となった。また、全KPIの達成率平均については89.4%となり、「おおむね順調」に進捗しているが、基本目標ごとにはそれぞれ課題があり、更なる取組の推進が求められる。

基本目標1については、数値目標の達成率が100.0%であり、実績値も増加傾向にあるため、転入を促進する支援の充実が着実に成果を挙げていると考えられるが、魅力発信や観光に関するKPIの達成率が低いため、本市への来訪を促進するとともに、更なる転入者の増加に向け、住みたいと思えるまちづくりに引き続き取り組む必要がある。

基本目標2については、二つの数値目標はおおむね順調であるが、KPIの達成率平均は前年度から大幅に低下した。発展し続けるまちには、経済基盤を支える産業の活性化が不可欠であることから、企業の誘致や就労支援等により一層積極的に取り組み、人にも企業にも選ばれるまちづくりを進める必要がある。

基本目標3については、数値目標とKPIの達成率に乖離がみられ、数値目標「出生数」の減少傾向は歯止めがかからない状況にある。妊娠から出産、こどもの成長過程における切れ目のない支援を継続的に行い、こどもたちが幸せを感じられるまちをつくる必要がある。

基本目標4については、二つの数値目標の達成率が100.0%となり、順調に進捗しているが、全転出者のうち20・30歳代が占める割合が依然として高くなっている。若い世代の流出は、労働力の減少や地域の担い手不足だけでなく、出生数にも影響を与えるため、魅力的で安心して安全に暮らせる環境の整備等、若者に選ばれるまちを目指す必要がある。

令和6年度は、地方創生の取組が始まってから10年の節目を迎えた年度である。これまで、人口減少・超高齢社会への対応のため、様々な施策を展開してきたが、本市の人口は今後も減少が見込まれている。当面は人口が減少するという事態を受け止めた上で、これまで本市が行ってきた地方創生に向けた取組の成果と課題を改めて検証するとともに、人口減少を和らげるための施策を戦略的に進めていくため、令和8年度を始期とする第11次総合計画と一体的に推進し、目指すまちの姿の実現に向けた施策を講じていくことが求められる。

【厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議からの意見】

令和6年度の施策・事業については、四つの基本目標に対する8項目の数値目標及び各施策に設定されたKPIの達成状況から、全体としては「おおむね順調」に進捗しているものと評価する。実績値が取得できた6項目のうち、4項目の数値目標において達成率が100.0%であることは、取組の成果であると言える。一方で、数値目標「事業所数」及び「出生数」については、目標を達成できなかったため、多角的な要因分析を行い、施策の成果につながるよう取組を工夫されたい。

KPIの達成状況については、全体の達成率平均が約90.0%となっており、高い達成率であることは評価できる。しかしながら、基本目標2「雇用の創出」に位置付ける六つのKPIのうち4項目の達成率が低下していることなど、課題が見られる状況である。産業拠点の創出、市内企業への就職支援及び既存企業への経営支援など、雇用の創出に向けた取組の強化が望まれる。

基本目標の達成に向けては、中心市街地のにぎわい創出や交通利便性の向上、安心して暮らせるまちづくり、雇用の確保に向けた都市基盤の整備、こどもを産み、育てたいと思えるような施策の充実など、時代の変化に即した取組を着実に推進されたい。

なお、地方創生に向けた取組を開始して10年が経過し、本市のこれまでの地方創生における10年間の取組の成果及び課題の検証が行われているが、本市が将来にわたって活力あるまちであり続けるため、引き続き、誰もが「住みたい」「育てたい」「働きたい」と思えるまちを目指し、施策を推進されたい。当面は人口減少が続いていくが、人口規模が縮小しても社会が機能する持続可能なまちづくりに向け、戦略的に取り組む新たな方向性を検討されたい。

4 基本目標ごとの評価

基本目標 1（転入促進）

基本目標 1	地域の魅力発信・人材交流と都市機能の向上により、活気に満ちたまちをつくる
施策の方向性	あつぎの魅力を全国へ発信し、機能的でにぎわいのあるまちづくりを推進するとともに、20・30歳代を中心とした若い世代の転入・定住促進に関する支援の充実を図ります。

【数値目標の進捗状況】

数値目標	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
20・30歳代の転入者数	6,439人 (令和元年)	目標値	6,455	6,463	6,471	6,479	6,487	6,500
		実績値	6,149	6,765	6,803	6,935		
		達成率	95.3%	100.0%	100.0%	100.0%		

【基本目標 1 の進捗状況及び評価】

重要業績評価指標 (K P I)の達成率平均	89.5%	評価	おおむね順調
・数値目標「20・30歳代の転入者数」については、着実に実績値を伸ばしており、達成率は令和4年から100.0%を継続している。K P Iについては、達成率の平均が89.5%であり、おおむね順調に進捗しているが、K P Iによっては達成率が低い状況が続いているため、関連する取組を着実に推進する必要がある。 ・K P I「保育士、幼稚園教諭、看護職、介護職等転入奨励助成事業による転入者数（累計）」については、単年度での実績で見ると、転入者数が伸び悩んでいるため、転入促進と専門職の確保に向け、関連団体との連携を更に強化し、対象者へ情報が確実に届くよう、周知方法をより一層工夫する必要がある。			

【まち・ひと・しごと創生総合戦略会議からの意見】

・数値目標「20・30歳代の転入者数」について、達成率が100.0%である点は高く評価する。20・30歳代の転入は、合計特殊出生率の上昇や生産年齢人口の増加にもつながるため、人口減少社会においても活力あるまちであり続けるために、関連する施策の更なる推進を図られたい。 ・具体的な施策「関係人口を創出し、魅力を全国に発信する」に位置付けるK P Iについて、目標の達成状況はおおむね評価できるが、今後は、地域ならではの魅力の創出を図り、観光客だけでなく、市内や近隣市町村からのリピーター増加につながる新たな取組を検討されたい。 ・K P I「年間観光客数」について、達成率が低い状況が続いているため、今後は、近隣市町村との更なる連携強化や、天候等に左右されにくい観光コンテンツの検討など、新たな視点に立った観光地の魅力創出に取り組まれたい。			
--	--	--	--

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	1 関係人口を創出し、魅力を全国に発信する							
主な取組	① 都市間連携の強化							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
国内友好都市との交流活動件数	22件 (令和元年度)	目標値	25	26	27	28	29	30
		実績値	7	19	20	指標変更		
		達成率	28.0%	73.1%	74.1%			
海外友好都市等との交流活動件数	15件 (令和元年度)	目標値	22	24	25	27	28	29
		実績値	2	13	16	指標変更		
		達成率	9.1%	54.2%	64.0%			
国内・海外友好都市との交流活動件数	37件 (令和元年度)	目標値	-	-	-	55	57	59
		実績値	-	-	-	47		
		達成率	-	-	-	85.5%		
県央やまなみ地域（厚木市、秦野市、伊勢原市、愛川町、清川村）の観光客数	11,837,000人 (令和4年度)	目標値	-	-	-	12,300,000	12,700,000	13,000,000
		実績値	-	-	-	12,609,000		
		達成率	-	-	-	100.0% (102.5%)		

具体的な施策	1 関係人口を創出し、魅力を全国に発信する							
主な取組	② 観光地の魅力創出							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
年間観光客数	2,942,000人 (令和元年度)	目標値	3,035,000	3,128,000	3,221,000	3,543,000	3,897,000	4,287,000
		実績値	1,081,007	2,487,409	2,096,170	2,458,965		
		達成率	35.6%	79.5%	65.1%	69.4%		
温泉、ハイキングコース、イベントなど、観光資源の活性化が図られていると思う市民の割合	42.6% (令和2年度)	目標値	43.0	44.0	45.5	47.0	48.5	50.0
		実績値	43.6	42.2	46.1	44.2		
		達成率	100.0% (101.4%)	95.9%	100.0% (101.3%)	94.0%		

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	1 関係人口を創出し、魅力を全国に発信する							
主な取組	③ あつぎの魅力の発信力強化							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
あつぎの魅力創造・交流事業において、「あつぎの魅力を感じることができた」と思う事業参加者の割合	87.8% (令和元年度)	目標値	90.0	90.0	90.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	88.4	98.4	72.1	100.0		
		達成率	98.2%	100.0% (109.3%)	80.1%	100.0%		
本市の魅力が市内外に発信されていると思う市民の割合	42.2% (令和2年度)	目標値	43.5	44.8	46.1	47.4	48.7	50.0
		実績値	44.8	38.5	39.5	37.4		
		達成率	100.0% (103.0%)	85.9%	85.7%	78.9%		
公式SNS利用登録者数	73,000人 (令和5年度)	目標値	－	－	－	88,000	95,000	102,000
		実績値	－	－	－	83,652		
		達成率	－	－	－	95.1%		

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	2 機能的でにぎわいのあるまちづくりを進める							
主な取組	① 都市機能の向上							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
中心市街地の歩行者数	109,836人 (令和元年度)	目標値	110,000	110,500	111,000	111,500	112,000	112,500
		実績値	98,282	94,327	100,327	104,701		
		達成率	89.3%	85.4%	90.4%	93.9%		

具体的な施策	2 機能的でにぎわいのあるまちづくりを進める							
主な取組	② 商業の活性化							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
中心市街地商店街空店舗対策事業補助金交付申請店舗数	8 件 (令和2年度)	目標値	8	8	8	8	8	8
		実績値	18	12	13	10		
		達成率	100.0% (225.0%)	100.0% (150.0%)	100.0% (162.5%)	100.0% (125.0%)		
子育てパスポートAYUCOカード取得率	74.0% (令和2年度)	目標値	78.0	80.0	82.0	84.0	86.0	88.0
		実績値	85.2					
		達成率	100.0% (109.2%)	100.0% (0.0%)				
子育てパスポートAYUCOカード取得者数	10,178人 (令和4年度)	目標値	—	10,000	11,000	12,000	13,000	14,000
		実績値	—	10,178	11,428	12,805		
		達成率	—	100.0% (101.8%)	100.0% (103.9%)	100.0% (106.7%)		

指標変更

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	3 20・30歳代を中心とした若い世代の転入を促進する							
主な取組	① 転入を促進する支援の充実							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
住宅取得等支援事業による転入者数（累計）	101人 （令和元年度）	目標値	220	440	660	980	1,300	1,620
		実績値	275	563	903	1,264		
		達成率	100.0% (125.0%)	100.0% (128.0%)	100.0% (136.8%)	100.0% (129.0%)		
保育士、幼稚園教諭、看護職、介護職等転入奨励助成事業による転入者数（累計）	75人 （令和元年度）	目標値	124	260	409	575	744	915
		実績値	83	171	257	332		
		達成率	66.9%	65.8%	62.8%	57.7%		

基本目標 2（雇用創出）

基本目標 2	働く場を創出し、経済活動が盛んなまちをつくる
施策の方向性	新たな産業拠点の創出や企業の誘致を推進するとともに、中小企業等の更なる成長を促進するための施策を推進します。また、若い世代が安定して市内で働けるよう、市内企業への就職支援の充実を図ります。

【数値目標の進捗状況】

数値目標	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
事業所数	11,758事業所 (令和元年度)	目標値	11,971	12,079	12,187	12,297	12,408	12,520
		実績値	-	-	-	9,870		
		達成率	-	-	-	80.3%		
従業者数	147,906人 (平成28年度)	目標値	158,586	160,648	162,649	164,649	166,649	168,650
		実績値	151,282	-	-	-		
		達成率	95.4%	-	-	-		
法人均等割納税義務者数	7,310事業所 (令和元年度)	目標値	7,443	7,510	7,578	7,646	7,715	7,790
		実績値	7,557	7,709	7,766	7,910		
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		

【基本目標 2 の進捗状況及び評価】

重要業績評価指標 (KPI) の達成率平均	81.8%	評価	おおむね順調
・数値目標「従業者数」については、5年ごとの調査のため令和6年度は実績値なし。 ・数値目標「法人均等割納税義務者数」の達成率が100.0%であった一方で、数値目標「事業所数」の達成率は80.3%であった。経済活動が盛んなまちに向け、引き続き、新たな産業用地の創出や企業の誘致、既存企業の支援等に取り組む必要がある。 ・KPIの達成率平均については、81.8%となり、前年度と比較して16.5ポイント低下した。特に、KPI「企業立地制度適用件数」が順調に推移している一方で、KPI「企業誘致・立地による雇用者創出数」の達成率が前年度より大幅に低下したため、企業誘致と新たな雇用の創出を一体的に進める必要がある。			

【まち・ひと・しごと創生総合戦略会議からの意見】

・数値目標「事業所数」及び「法人均等割納税義務者数」については、目標に対して順調に進捗していると評価する。安定した雇用の創出は地域の活性化や生産年齢人口の増加にもつながることから、関連事業の取組を一層強化されたい。 ・KPI「奨学金返済助成件数」について、実績値が増加した点は評価できるが、個別の実績値を見ると、保育士及び幼稚園教諭に対する助成件数が横ばいになっているため、新たな取組を検討するとともに、より多くの対象者に活用してもらえよう、事業の周知方法や周知先を改めて検討するなど、情報発信を拡充されたい。			
---	--	--	--

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	1 雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致を推進する							
主な取組	① 新たな産業拠点の創出							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
森の里東及び酒井土地区画整理事業用地における立地企業数（累計）	3 社 （令和2年度）	目標値	5	5	10	13	16	20
		実績値	5	7	9	11		
		達成率	100.0%	100.0% (140.0%)	90.0%	84.6%		

具体的な施策	1 雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致を推進する							
主な取組	② 企業誘致の推進							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
企業誘致・立地による雇用者創出数	5 人 （令和2年度）	目標値	10	15	20	20	20	20
		実績値	6	7	27	10		
		達成率	60.0%	46.7%	100.0% (135.0%)	50.0%		
企業立地制度適用件数（累計）	3 件 （令和2年度）	目標値	5	10	11	13	15	17
		実績値	2	9	13	15		
		達成率	40.0%	90.0%	100.0% (118.2%)	100.0% (115.4%)		

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	2 地域経済を活性化させる企業活動を支援する							
主な取組	① 中小企業の経営支援							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
市の支援策により創業した人数	0 人 (令和 2 年度)	目標値	2	3	4	4	4	4
		実績値	0	4	6	6		
		達成率	0.0%	100.0% (133.3%)	100.0% (150.0%)	100.0% (150.0%)		
中小企業相談件数	1,500件 (令和 2 年度)	目標値	1,600	1,700	1,800	3,550	3,600	3,650
		実績値	3,350	3,437	2,588	2,176		
		達成率	100.0% (209.4%)	100.0% (202.2%)	100.0% (143.8%)	61.3%		

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	3 若い世代の市内企業への就職を支援する							
主な取組	① 市内企業への就職支援の充実							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
奨学金返済助成件数	50件 (令和元年度)	目標値	155	165	175	262	270	280
		実績値	131	181	178	249		
		達成率	84.5%	100.0% (109.7%)	100.0% (101.7%)	95.0%		

基本目標 3（合計特殊出生率上昇）

基本目標 3	結婚・出産・子育ての希望をかなえることができるまちをつくる
施策の方向性	出会いや交流の場を創出するとともに、妊娠から出産、子育て期にわたる切れ目のないサービスの提供や、魅力ある教育環境の充実を図ります。

【数値目標の進捗状況】

数値目標	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
合計特殊出生率	1. 25 (平成30年)	目標値	1. 31	1. 33	1. 36	1. 39	1. 42	1. 44
		実績値	1. 16	1. 15	未公表	未公表		
		達成率	88. 5%	86. 5%	-	-		
出生数	1, 453人 (令和元年)	目標値	1, 499	1, 522	1, 556	1, 590	1, 625	1, 650
		実績値	1, 353	1, 308	1, 288	1, 171		
		達成率	90. 3%	85. 9%	82. 8%	73. 6%		

【基本目標 3 の進捗状況及び評価】

重要業績評価指標 (K P I) の達成率平均	96. 5%	評価	おおむね順調
----------------------------	--------	----	--------

・数値目標「合計特殊出生率」については、令和 6 年度の実績値は令和 8 年度に公表予定である。

・数値目標「出生数」については、全国的な減少傾向と同様に実績値が年々低下し、達成率は73. 6%となった。一方で、K P I の達成率平均は96. 5%となり、高い水準を維持しているため、施策の成果が数値目標の実績値向上に寄与するよう、効果的な取組を検討する必要がある。

・K P I 「G I G A スクール端末が児童・生徒の理解度や進度に応じた学習に効果的だと回答した教員の割合」については、実績値が令和 4 年度の現状値から6. 0ポイント低下していることから、教職員がG I G A スクール端末を十分に活用できるよう、スキルアップに向けた支援体制を整備する必要がある。

【まち・ひと・しごと創生総合戦略会議からの意見】

・数値目標「出生数」について、実績値が年々低下していることから、改めて危機感を持ち、出産・子育ての希望がかなう環境づくりに向けた取組を継続されたい。 ・具体的な施策「妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する」に位置付けるK P I について、全体的に高い達成率で推移していると評価できる。K P I 「子育てサービスが充実していると思う市民の割合」については、給食費の無償化など、市の積極的な支援に対して実績値が低いように見受けられる。今後は、市の取組が市内外に対してより効果的に認知されるよう、より一層の周知に努められたい。 ・具体的な施策「子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する」に位置付けるK P I について、高い達成率となったことは評価できる。今後も、次世代を担うこどもたちに対し、更なる施策の充実を図られたい。

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	1 結婚への第一歩となる出会いと交流の場を創出する							
主な取組	① 出会いの場や交流の場の創出							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
出会いの場・交流の場事業参加者の満足度	88.7% (令和元年度)	目標値	90.0	90.0	90.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	100.0	76.0	86.2	94.3		
		達成率	100.0% (111.1%)	84.4%	95.8%	94.3%		

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	2 妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する							
主な取組	① 妊娠・出産への支援の充実							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
妊娠届出率（妊娠11週以下）	80.9% （令和元年度）	目標値	85.0	85.0	85.5	91.0	92.0	93.5
		実績値	87.6	84.9	84.0	86.5		
		達成率	100.0% (103.1%)	99.9%	98.2%	95.1%		
子育てサービスが充実していると思う市民の割合	66.0% （令和2年度）	目標値	66.2	66.4	66.6	66.8	67.0	67.2
		実績値	68.2	64.0	67.5	69.9		
		達成率	100.0% (103.0%)	96.4%	100.0% (101.4%)	100.0% (104.6%)		

具体的な施策	2 妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する							
主な取組	② 子育て世帯への支援の充実							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
子育て日常生活支援事業の支給件数	15,500件 （令和2年度）	目標値	18,600	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
		実績値	19,635	18,886	18,405	17,709		
		達成率	100.0% (105.6%)	100.0% (104.9%)	100.0% (102.3%)	98.4%		
子育てリフレッシュ講座参加者の満足度	91.8% （令和2年度）	目標値	92.0	93.0	94.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	100.0	100.0	99.2	96.7		
		達成率	100.0% (108.7%)	100.0% (107.5%)	100.0% (105.5%)	96.7%		

具体的な施策	2 妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する							
主な取組	③ 子育て環境の充実							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
保育施設等入所率	99.9% （令和元年度）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	100.0	100.0	100.0	100.0		
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
ファミリー・サポート・センター援助活動件数	2,100件 （令和2年度）	目標値	2,400	3,000	4,000	3,700	3,700	3,700
		実績値	3,609	3,270	3,332	3,249		
		達成率	100.0% (150.4%)	100.0% (109.0%)	83.3%	87.8%		

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	3 子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する							
主な取組	① 魅力ある教育環境の充実							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
全国学力・学習状況調査の全国の平均正答率に対する厚木市の達成率	95.8% (令和元年度)	目標値	96.0	97.0	98.0	99.0	100.0	101.0
		実績値	95.5	97.1	97.1	97.4		
		達成率	99.5%	100.0% (100.1%)	99.1%	98.4%		
全国学力・学習状況調査の思いやりに関する設問に肯定的に回答した児童・生徒の割合	86.3% (令和元年度)	目標値	87.5	88.0	88.5	89.0	89.5	90.0
		実績値	88.6	88.2	90.0	91.0		
		達成率	100.0% (101.3%)	100.0% (100.2%)	100.0% (101.7%)	100.0% (102.2%)		

具体的な施策	3 子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する							
主な取組	② デジタル技術を活用した教育の推進							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
G I G Aスクール端末を使用した授業の内容が理解しやすいと回答した児童・生徒の割合	83.7% (令和4年度)	目標値	-	-	-	85.0	87.5	90.0
		実績値	-	-	-	85.9		
		達成率	-	-	-	100.0% (101.1%)		
G I G Aスクール端末が児童・生徒の理解度や進度に応じた学習に効果的だと回答した教員の割合	87.8% (令和4年度)	目標値	-	-	-	90.0	91.5	93.0
		実績値	-	-	-	81.8		
		達成率	-	-	-	90.9%		

基本目標 4（転出抑制）

基本目標 4	誰もが安心して自分らしく生き生きと暮らせるまちをつくる
施策の方向性	誰もが活躍できる場の創出、安心・安全を確保する基盤の整備、利便性の高い交通環境による魅力的な生活圏の形成を推進します。また、着実に計画を推進するために庁内体制の強化・充実を図ります。

【数値目標の進捗状況】

数値目標	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
転出者数	10,580人 (令和元年)	目標値	10,558	10,547	10,536	10,525	10,514	10,500
		実績値	9,582	9,473	9,822	10,108		
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
20・30歳代の転出者数	6,680人 (令和元年)	目標値	6,664	6,656	6,648	6,640	6,632	6,620
		実績値	5,958	5,995	6,248	6,403		
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		

【基本目標 4 の進捗状況及び評価】

重要業績評価指標 (K P I) の達成率平均	89.7%	評価	おおむね順調
・数値目標「転出者数」及び「20・30歳代の転出者数」については、達成率が100.0%となっているが、実績値が近年増加傾向にあるため、市民ニーズを的確に捉え、住み続けたいと思える魅力的な生活圏の形成に取り組むなど、更なる転出抑制を図る必要がある。 ・K P I の達成率平均については、89.7%となり、おおむね順調に進捗しているが、K P I 「刑法犯認知件数」の実績値が前年度から123件増加したため、安心・安全な環境整備に向けた取組をより一層強化するとともに、市民の防犯対策への更なる支援を行うなど、穏やかに暮らし続けられる環境を整備する必要がある。			

【まち・ひと・しごと創生総合戦略会議からの意見】

・数値目標「転出者数」及び「20・30歳代の転出者数」について、達成率が100.0%である点は、高く評価できる。市の取組が成果を上げ、市民から「住みたいまち」として評価されたものと考えられるため、今後も引き続き、転出抑制につながる施策の推進に努められたい。 ・具体的な施策「魅力的な生活圏を形成する」において、K P I 「L I N E 公式アカウントの利用登録者数」を位置付け、利用者登録者数増加に向けた取組を推進しているが、アカウントの運用目的の明確化や、他の発信媒体とのすみ分けなど、より効果的な情報発信体制の確立にも並行して取り組まれたい。 ・K P I 「刑法犯認知件数」について、目標に反して実績値が年々増加している。市民生活における安心・安全を向上させることは、今後も厚木市が「住みたいまち」として評価され続けるために重要であるため、関連する取組の拡充を図られたい。			
--	--	--	--

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	1 誰もが生き生きと活躍できる場を創出する							
主な取組	① 市民の健康保持増進							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
特定健康診査の受診率	36.3% (令和元年度)	目標値	38.0	39.0	40.0	41.0	42.0	43.0
		実績値	32.7	30.6	32.5	32.5		
		達成率	86.1%	78.5%	81.3%	79.3%		
健康増進のために取り組んでいることがある市民の割合	90.0% (令和2年度)	目標値	91.0	91.5	92.0	92.5	93.0	93.5
		実績値	92.8	91.5	92.9	92.8		
		達成率	100.0% (102.0%)	100.0%	100.0% (101.0%)	100.0% (100.3%)		

具体的な施策	1 誰もが生き生きと活躍できる場を創出する							
主な取組	② 学ぶ場と活躍の場の創出							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
公民館での学級・講座参加者の満足度	70.1% (令和元年度)	目標値	70.6	71.1	71.6	79.6	81.3	83.0
		実績値	74.7	69.7	73.9	68.5		
		達成率	100.0% (105.8%)	98.0%	100.0% (103.2%)	86.1%		
文化芸術事業の参加者数	4,729人 (令和元年度)	目標値	4,950	5,000	5,050	5,100	5,150	5,200
		実績値	0	2,720	2,698	3,031		
		達成率	0.0%	54.4%	53.4%	59.4%		
電子書籍貸出点数	12,000点 (令和5年度)	目標値	－	－	－	13,000	14,000	15,000
		実績値	－	－	－	17,976		
		達成率	－	－	－	100.0% (138.3%)		

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	1 誰もが生き生きと活躍できる場を創出する							
主な取組	③ 市民協働の更なる推進							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
市内で活動する 市民活動団体数	211団体 (令和2年度)	目標値	214	217	220	223	207	210
		実績値	214	204	201	193		
		達成率	100.0%	94.0%	91.4%	86.5%		
市民協働事業の 実施事業数	352件 (令和元年度)	目標値	358	361	364	347	348	349
		実績値	345	432	493	537		
		達成率	96.4%	100.0% (119.7%)	100.0% (135.4%)	100.0% (154.8%)		

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	2 市民生活における安心・安全の向上を図る							
主な取組	① 防災・減災対策の充実・強化							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
災害に備えていることがある市民の割合	86.3% (令和2年度)	目標値	86.9	87.5	88.2	96.0	98.0	100.0
		実績値	89.9	89.0	86.8	89.9		
		達成率	100.0% (103.5%)	100.0% (101.7%)	98.4%	93.6%		
住宅の耐震化率	89.8% (令和元年度)	目標値	91.1	92.1	93.0	94.9	95.8	96.7
		実績値	92.7	92.9	93.1	93.3		
		達成率	100.0% (101.8%)	100.0% (100.9%)	100.0% (100.1%)	98.3%		

具体的な施策	2 市民生活における安心・安全の向上を図る							
主な取組	② 安心・安全な環境の整備							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
刑法犯認知件数	1,259件 (令和元年度)	目標値	900	810	729	656	590	531
		実績値	1,131	1,102	1,262	1,385		
		達成率	79.6%	73.5%	57.8%	47.4%		
セーフコミュニティに関する研修会等参加者のセーフコミュニティに対する意識高揚度	86.5% (令和元年度)	目標値	92.7	93.6	94.5	95.4	96.4	97.4
		実績値	94.1	92.0	93.6	93.8		
		達成率	100.0% (101.5%)	98.3%	99.0%	98.3%		

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	3 魅力的な生活圏を形成する							
主な取組	① 快適な生活環境の創出							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
スーパーマーケット・ドラッグストアの徒歩圏人口カバー率	79.4% (令和元年度)	目標値	79.4	80.6	80.6	80.6	80.6	80.6
		実績値	79.7	80.4	82.2	82.4		
		達成率	100.0% (100.4%)	99.8%	100.0% (102.0%)	100.0% (102.2%)		

具体的な施策	3 魅力的な生活圏を形成する							
主な取組	② 利便性の高い交通環境の充実							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
基幹的公共交通路線の徒歩圏人口カバー率	85.1% (平成27年度)	目標値	-	-	-	85.2	85.2	85.2
		実績値	-	-	-	85.6		
		達成率	-	-	-	100.0% (100.5%)		
幹線道路（1・2級市道）等の整備延長（累計）	103m (令和元年度)	目標値	208	353	473	453	503	553
		実績値	134	219	264	319		
		達成率	64.4%	62.0%	55.8%	70.4%		

具体的な施策	3 魅力的な生活圏を形成する							
主な取組	③ 憩いや安らぎの場の創出							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
市民一人当たりの公園及び緑地面積	8.15m ² /人 (令和元年度)	目標値	8.16	8.17	8.17	9.61	9.65	9.65
		実績値	8.19	8.19	8.19	9.40		
		達成率	100.0% (100.4%)	100.0% (100.2%)	100.0% (100.2%)	97.8%		
親しみやすい水辺空間が整っていると思う市民の割合	43.7% (令和2年度)	目標値	44.4	45.1	45.8	46.5	47.2	48.0
		実績値	45.8	44.2	44.2	47.4		
		達成率	100.0% (103.2%)	98.0%	96.5%	100.0% (101.9%)		

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	3 魅力的な生活圏を形成する							
主な取組	④ デジタル技術の活用による生活利便性の向上							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
LINE公式アカウントの利用登録者数	19,300人 (令和4年度)	目標値	-	-	-	40,000	45,000	50,000
		実績値	-	-	-	29,542		
		達成率	-	-	-	73.9%		
オンライン化した行政手続数 (累計)	67件 (令和4年度)	目標値	-	-	-	85	90	95
		実績値	-	-	-	126		
		達成率	-	-	-	100.0% (148.2%)		

【重要業績指標（K P I）及び実績値】（達成率のカッコ内の数値は、100.0%を上限としない場合の達成率。）

具体的な施策	4 自主・自立のまちづくりを推進する							
主な取組	① 積極的な財源の確保							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
第7次行政改革の推進度	— (令和2年度)	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	87.3	83.6	78.2	85.4		
		達成率	87.3%	83.6%	78.2%	85.4%		
市税収納率	98.81% (令和元年度)	目標値	98.85	98.90	98.95	99.00	99.05	99.10
		実績値	99.11	98.95	98.73	98.80		
		達成率	100.0% (100.3%)	100.0% (100.1%)	99.8%	99.8%		

具体的な施策	4 自主・自立のまちづくりを推進する							
主な取組	② 庁内組織体制の最適化と人材育成							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
職務遂行能力が向上していると 感じている職員の割合	85.1% (令和元年度)	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
		実績値	81.7	82.6	84.4	86.5		
		達成率	90.8%	91.8%	93.8%	96.1%		

具体的な施策	4 自主・自立のまちづくりを推進する							
主な取組	③ 公共施設の適正配置の推進							
K P I	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
公共施設個別施設計画に基づく 第1期短期再編プログラムの進捗率	— (令和2年度)	目標値	18.2	31.8	45.5	63.6	81.8	100.0
		実績値	18.2	31.8	45.5	63.6		
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		

主な取組 令和6年度の実績

目 次

基本目標 1	1
具体的な施策 1 関係人口を創出し、魅力を全国に発信する	2
具体的な施策 2 機能的でにぎわいのあるまちづくりを進める	8
具体的な施策 3 20・30歳代を中心とした若い世代の転入を促進する	10
基本目標 2	13
具体的な施策 1 雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致を推進する	14
具体的な施策 2 地域経済を活性化させる企業活動を支援する	16
具体的な施策 3 若い世代の市内企業への就職を支援する	18
基本目標 3	21
具体的な施策 1 結婚への第一歩となる出会いと交流の場を創出する	22
具体的な施策 2 妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する	23
具体的な施策 3 子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する	30
基本目標 4	35
具体的な施策 1 誰もが生き生きと活躍できる場を創出する	36
具体的な施策 2 市民生活における安心・安全の向上を図る	43
具体的な施策 3 魅力的な生活圏を形成する	48
具体的な施策 4 自主・自立のまちづくりを推進する	53

【基本目標 1】

地域の魅力発信・人材交流と都市機能
の向上により、活気に満ちたまちをつ
くる

～転入促進～

基本目標 1						
具体的な施策 1 関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する						
主な取組 ① 都市間交流の強化						
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
国内友好都市との訪問団の受入れ及び派遣を行うとともに、国内友好都市との交流事業を行う市民団体に補助金を交付し、民間交流の活性化を図ります。	国内交流推進事業	①国内友好都市から訪問団を受け入れた。 ・網走市小学生訪問団 21人 ・糸満市戦争講和語り部招聘 2人 ・鮎まつり訪問団 4人 ・あつぎ国際大道芸訪問団 6人 ・市制70周年記念訪問団 6人 ②国内友好都市に訪問団を派遣した。 ・横手市行政視察訪問団 3人 ・横手市雪まつり代表訪問団 2人 ・網走市経済交流訪問団 3人 ・網走市流氷まつり市民訪問団 16人	国内友好都市との交流活動件数	件	20	25
海外友好都市等との訪問団の受入れ及び派遣を行うとともに、海外友好都市等との国際交流事業を行う市民団体及び市内大学に補助金を交付し、民間交流の活性化を図るほか、海外学生等のホームステイを受け入れます。	国際交流推進事業	①海外友好都市から訪問団を受け入れた。 ・ニューブリテン市大学生交流訪問団 11人 ・揚州市 10人（友好都市締結40周年記念事業） ・鮎まつり訪問団（全友好都市） 14人 ・ニュージーランドゴルフ訪問団 21人 ・市制70周年記念訪問団 13人 ②海外友好都市に訪問団を派遣した。 ・揚州市 35人（友好都市締結40周年記念事業） ・揚州市日中友好協会訪問団 3人 ・揚州市鑑真国際ハーフマラソンスポーツ交流交流団 3人 ・軍浦市ツツジまつりへの代表訪問団 3人 ③ニュージーランドと保育園等のオンライン交流を実施した。 ・実施回数 3回 ④ニュージーランド短期留学プログラムを実施した。 ・参加者数 8人 ⑤海外学生等のホームステイを受け入れた。 ・受入件数 4件	海外友好都市等との交流活動件数	件	16	22

具体的な施策 1	関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する					
主な取組 ①	都市間交流の強化					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
自治体相互が連携し、より一層の市民サービスの向上につながる取組を行うとともに、「県央やまなみ地域における広域連携の強化に関する協定」に基づく取組を行います。	広域都市連携推進事業	①県央相模川サミットを開催した。 ・相模川における水の事故防止に向けた取組について協議を行った。 ・リニア中央新幹線開通に伴う橋本駅周辺のまちづくりについて情報共有等を図った。 ②県央やまなみ協議会において、「県央やまなみ地域における広域連携強化に関する協定」に基づく取組を推進した。	都市間連携の実施件数	件	51	51
			県央やまなみ地域における広域連携の強化に関する協定に基づく取組の実施件数	件	—	10
近隣の自治体や観光協会、関係団体等と協働し、広域連携による観光プロモーションを行うことで、回遊性や情報発信力を高め、観光地としての魅力を向上させ誘客の促進を図ります。	広域連携観光推進事業	①丹沢大山宣伝協議会負担金を支出し、協議会を運営した。 ②ガストロノミー・ツーリズム業務を厚木市観光協会に委託し、実施した。 ・ガストロノミーウオーク2024 参加者数 58人 ・”グルメグリ” 県央やまなみガストロノミー・ツーリズム	大山エリア（厚木市・伊勢原市・秦野市）の観光消費額（年間）	千円	26,583,789	34,479,203
			宮ヶ瀬エリア（厚木市・愛川町・清川村）の観光消費額（年間）	千円	20,090,174	27,793,203

具体的な施策 1	関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する					
主な取組 ②	観光地の魅力創出					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
産業と観光の振興を図るとともに、市民のふれあいを深めるため、「あつぎ鮎まつり」や「あつぎ飯山桜まつり」など、魅力ある観光イベントを開催します。	観光行事推進事業	①あつぎ鮎まつりを2日間にわたって開催した。 ・来場者数 290,000人 ②あつぎ飯山桜まつりを9日間にわたって開催した。第60回記念事業としてしだれ桜の植樹を行ったほか、桜のライトアップ等のイベントを実施した。 ・来場者数 32,000人 ③地域観光まつりに対し、補助金を交付した。 ・交付件数 3件（厚木観光桜まつり、あつぎ七沢森のまつり、ローズガーデンフェスティバル）	観光消費額（年間）	千円	18,869,378	26,587,536
豊かな自然や温泉等の既存の観光資源を活用するとともに、地域団体や事業者との協働により、新たな観光資源を創出し、地域の活性化を図ります。	観光資源活性化事業	①地域と共同で地域資源を活用した花の里づくりを推進するため、花の育成に必要な消耗品を購入した。 ②地域の観光資源活性化を図るために、活動する団体に対し、費用の一部を補助した。 ・交付団体 2件 ③観光総合ガイドブック等の作成に対し、補助金を交付した。 ・交付団体 1件 ④観光地としての魅力づくりや集客アップを目的に鮎やホルモンを活用したイベントを実施した。	飯山・七沢地区の延べ観光客数（年間）	人	821,184	999,059
市内の観光施設や飲食店などの受入環境を整備することで、訪れた観光客の満足度向上を図り、リピーターを含む観光客の拡大につなげます。	受入環境整備事業	①外国人観光客の方が快適に過ごせるよう、外国語表記のパンフレットやメニューなどを作成する事業者に対し、補助金を交付した。 ・受入環境整備事業補助金 交付件数 5件 ②インバウンド観光を推進するため、ツーリズムEXP0ジャパン2024へ出展し、観光事業者及び来場者に本市のPRを行った。	市内の延べ観光客数（年間）	人	2,096,170	2,458,965
飯山地区及び七沢地区において、自然と温泉等の観光資源をいかした「森林セラピー事業」や「健康づくり大学」を実施し、観光客の増加を図ります。	健康づくり村推進事業	本市の自然、文化、歴史等の観光資源を活用し、市民等の健康増進を目的とした事業を実施する厚木市観光協会に対し補助金を交付した。 ・交付団体 1件 ・実施回数 森林セラピー 2回 健康づくり大学 3回	事業参加者満足度	%	100.0	100.0

具体的な施策 1	関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する					
主な取組 ②	観光地の魅力創出					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
飯山白山森林公園桜の広場を中心とするエリアについて、観光拠点としての機能強化に向けた整備を進めます。	飯山白山森林公園桜の広場周辺整備事業	飯山白山森林公園桜の広場整備構想に基づき、整備対象範囲内にて4件の整備を行った。 ・白山ハイキングコース木道修繕 ・白山ハイキングコース木道設置ほか修繕 ・白山ハイキングコース案内看板修繕 ・白山ハイキングコース女坂擬木フェンス修繕	飯山白山森林公園桜の広場観光客数（年間）	人	289,031	395,656
近隣の自治体や観光協会、関係団体等と協働し、広域連携による観光プロモーションを行うことで、回遊性や情報発信力を高め、観光地としての魅力を向上させ誘客の促進を図ります。	広域連携観光推進事業	①丹沢大山宣伝協議会負担金を支出し、協議会を運営した。 ②ガストロノミー・ツーリズム業務を厚木市観光協会に委託し、実施した。 ・ガストロノミーウォーク2024 参加者数 58人 ・”グルメグリ”県央やまなみガストロノミー・ツーリズム	大山エリア（厚木市・伊勢原市・秦野市）の観光消費額（年間）	千円	26,583,789	34,479,203
			宮ヶ瀬エリア（厚木市・愛川町・清川村）の観光消費額（年間）	千円	20,090,174	27,793,203

具体的な施策 1	関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する					
主な取組 ③	あつぎの魅力の発信力強化					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
ホームページの充実やPR動画の作成・発信、SNS広告など、インターネットやソーシャルメディアを効果的に活用し、市の特長や魅力、施策等を市内外に広く発信します。	魅力発信事業	①PR映像を作成した。 ②SNS等広告事業を実施した。 ③市ホームページのトップページリニューアルを行った。 ④子育て、イベント、SDGs、市制70周年の特設サイトの運用を行った。 ⑤LINEを使った情報発信を行った。	公式SNS利用登録者数	人	71,993	83,652
			あつぎの魅力創造・交流事業において、「あつぎの魅力を感じることができた」と思う事業参加者の割合	%	72.1	100.0
動画コンテンツや広報番組をテレビやインターネットなどで放送するなど、各種メディアを活用した効果的な情報発信を行います。	映像メディア活用事業	①ケーブルテレビで市広報番組を制作・放映し、YouTubeにも投稿した。 ②tvk情報番組「猫のひたいほどワイド」及びFMヨコハマ「ラブリデー」の自治体情報コーナーで本市の取組をPRした。	映像メディアによる広報が効果的と感じた人の割合	%	70.1	69.9
「浜の活力再生プラン」に基づき、アユの保護やアユを活用した6次産業化等の取組を、相模川の流域市町村及び内水面漁業関係者と連携し支援します。	浜の活力再生プラン推進事業	内水面漁業関係者と協力して、相模川のアユの生態系調査等を実施するなど、漁業の生産性向上に努めた。	天然アユ遡上数	尾	9,245,814	10,000,000
			親アユの放流数	kg	800	800

具体的な施策 1	関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する					
主な取組 ③	あつぎの魅力の発信力強化					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
魅力ある観光資源を市内外に広くPRするため、パンフレットの作成や各種メディア、SNSを活用した情報発信を展開し、観光客の誘致拡大を図ります。	観光プロモーション事業	①ハイカー向け観光マップをリニューアルした。 ・作成部数 10,000部 ②観光プロモーションのツールとしてマスコットキャラクター「あゆコロちゃん」を活用した啓発物品を作成するとともに、キャラクターイベントに出演し本市のPRを行った。 ・イベント出演件数 7件 ③本市の魅力となる優れた食を「あつぎ食ブランド」として認定した。 ・新規認定件数 1件 ④交流人口の増加を促すため、観光資源としてブラッシュアップした道標の位置を管理する「厚木市道標マップ」について、修正更新を行った。 ⑤厚木パーキングエリアヘリーフレットスタンドを設置し、丹沢・大山・宮ヶ瀬観光MAPを配架した。 ・配布部数：12,000部	厚木市観光協会ホームページのアクセス件数	件	93,000	2,086,794
「厚木市景観計画」に基づき、建築物の景観誘導を推進するとともに、市内における景観の魅力発信を行います。	景観形成推進事業	市内の魅力ある景観の共有を図るため、厚木市民情報提供システム「スマ報」の投稿をホームページで周知した。その結果、厚木の魅力（まちの景観）についての投稿が数多く寄せられた。	厚木市民情報提供システム「スマ報」による厚木の魅力（まちの景観）投稿件数	件	136	137

具体的な施策 2	機能的でにぎわいのあるまちづくりを進める					
主な取組 ①	都市機能の向上					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
本厚木駅やアミューあつぎ、バスセンターなど、市街地の主要施設を結ぶ導線となる地下道の活性化を図ります。	地下道活性化事業	地下道のにぎわい創出を目的にイベント等を実施した。 ・CHiKaフェス（11/9、11/10） ・市民提案事業 全10団体48日実施 ・地下道柱巻き装飾 5本	事業実施時の地下道の通行量	人/日	9,441	9,890
公共施設などで気軽にインターネットに接続できる公衆無線LAN（Wi-Fi）を整備します。	公衆無線LAN整備事業	市内2か所に無線LAN（Wi-Fi）を追加整備した。 整備エリア 文化会館：令和7年1月5日より運用開始 厚木北公民館：令和7年4月1日より運用開始	無線LAN（Wi-Fi）整備箇所数	か所	5	2
家（第1の場所）と職場や学校（第2の場所）との間にある第3の場所「サードプレイス」の創出をコンセプトに掲げている中町第2-2地区周辺において、新たな集客の核となる複合施設の整備を進めます。	中町第2-2地区周辺整備事業	実施設計を進めるとともに、本体建設工事に着手し、地盤改良工事や建物の基礎となる鉄筋の組立て等を行った。	複合施設整備の進捗状況	—	実施設計 建設工事	実施設計 建設工事
本厚木駅北口周辺地区において、市街地再開発事業の実施に向けた取組を行います。	本厚木駅北口周辺整備事業	本厚木駅北口周辺地区を市民の誇りとなる玄関口への生まれ変わりを目指し、当地区における再整備に向け、再開発準備組合の運営支援をするとともに、複数回の会議及び先進事例視察を開催した。	本厚木駅北口周辺整備に向けた進捗状況	—	整備コンセプトの仮決定	基本計画 素案検討
愛甲石田駅周辺地区において、商業・業務等の都市機能の集積、周辺道路の整備や交通結節機能の充実を図り、都市拠点としてふさわしいまちづくりを進めます。	愛甲石田駅周辺整備事業	権利者が主体となってまちづくりへの取組を推進する環境を構築することを目的として、駅周辺の権利者等を対象として今後の当地区の在り方について意見交換を行った。 ・実施回数 3回 ・参加者数 53人	愛甲石田駅周辺整備の進捗状況	—	現況調査 権利者アンケート調査	権利者勉強会

具体的な施策 2	機能的でにぎわいのあるまちづくりを進める					
主な取組 ②	商業の活性化					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
地域の総合経済団体である厚木商工会議所が実施する優良小売店舗表彰や合同入社式、後継者育成、経営相談などの事業に対し、補助金を交付します。	商工業振興事業	厚木商工会議所が行う商工業団体等組織の強化、後継者育成、経営相談及び指導などの諸事業に係る費用に対し、補助金を交付した。	合同入社式・研修会参加者数	人	50	49
			中小企業相談件数	件	2,588	2,176
中心市街地100ha内の空き店舗に出店する事業者に対する家賃等の補助や、「あつぎ国際大道芸」などの魅力あるイベントを開催するほか、商業者等が実施する各種事業を支援し、まちのにぎわい創出と活性化を図ります。	市街地商業活性化事業	①中心市街地において、空き店舗を活用し、開業する事業者に対し、出店支援金や改装費と家賃の一部を補助した。 ・認定件数 10件 ②にぎわい爆発あつぎ国際大道芸を開催した。 ・参加者数 約38,000人 ③あつぎジャズナイトを開催した。 ・参加者数 約12,000人 ④本厚木駅前北口広場及び南口駅前広場にイルミネーションを設置した。 ・電球数 26,682球 ⑤市内商業団体が中心市街地の商業活性化を推進する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	中心市街地の歩行者数	人	100,327	104,701
			中心市街地のにぎわいを感じている市民の割合	%	30.6	35.9
子育てを応援しているサポーター店舗で特典が受けられる子育てパスポートを発行するとともに、商店会が協力して行う販路拡大のための事業や厚木市商店会連合会が実施する商業振興事業等に対し、補助金を交付します。	商業活動振興事業	①子育てパスポートAYUCO電子システムを改修し、利用者の利便性向上及びサポーター店舗の利用の促進を図った。 ②商店会が協力して行う販路拡大のための共同売出し、宣伝及び装飾等の事業に要する経費に対し、補助金を交付した。 ③商店会連合会が実施する商業振興事業に要する経費に対し、補助金を交付した。 ④商店会や個人商店を効果的にPRするために係る経費に対し、補助金を交付した。	子育てパスポートAYUCOカード取得者数	人	11,428	12,805
			商店街活性化事業数	事業	27	29

具体的な施策 3	20・30歳代を中心とした若い世代の転入を促進する					
主な取組 ①	転入を促進する支援の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
市内の事業所等に就職又は勤務する方を対象に、介護職等有資格者の転入及び復職等に対する奨励助成金を交付します。	介護職人材確保支援事業	①市内の事業所等に就労する介護職等有資格者に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 1件 ・転入奨励助成金 12件（介護10件、障がい2件） ・復職等奨励助成金 4件（介護3件、障がい1件） ②介護従事者の研修費用等を助成した。 ・研修支援事業助成金 105件（介護75件（うち初任者研修4件）、障がい30件（うち初任者研修2件）） ・人材確保及び育成支援補助金 115件（介護 61件、障がい54件） ③事業所説明会（就職相談会）を実施した。 ・採用者数 13人	介護職等に就職した人数	人	37	35
市内の医療機関に勤務する方に対し、奨学金を利用して看護職や歯科衛生士等の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、看護職有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	看護職等人材確保支援事業	市内の医療機関に就労する看護職有資格者等に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 36件 ・転入奨励助成金 58件 ・復職等奨励助成金 6件	奨学金返済助成金支給者数	人	5	36
			転入奨励助成金支給者数	人	71	58
			復職等奨励助成金支給者数	人	5	6
市内の私立幼稚園に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して幼稚園教諭の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、幼稚園教諭有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	幼稚園教諭確保助成事業	市内の私立幼稚園に就労する幼稚園教諭有資格者に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 4件 ・転入奨励助成金 4件 ・復職等奨励助成金 0件	幼稚園教諭奨学金返済助成金支給者数	人	4	4
			幼稚園教諭転入奨励助成金支給者数	人	3	4
			幼稚園教諭復職等奨励助成金支給者数	人	2	0

具体的な施策 3	20・30歳代を中心とした若い世代の転入を促進する					
主な取組 ①	転入を促進する支援の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
市内の私立保育施設に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して保育士の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、保育士有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	保育士確保対策事業	市内の私立保育所等に就労した潜在保育士等に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 6件 ・転入奨励助成金 1件 ・復職等奨励助成金 3件	奨学金返済助成金支給者数	人	7	6
			転入奨励助成金支給者数	人	2	1
			復職等奨励助成金支給者数	人	3	3
市内に居住する親世帯と同居又は同居するために市外から転入する方に対し、住宅の取得又は増改築費用の一部を補助するとともに、市外から転入する子育て中の若年世帯又は市内に居住する子育て中の若年世帯が、市内に住宅を取得する費用の一部を補助します。	定住促進住宅取得等支援事業	①親元近居・同居住宅取得等支援事業により、住宅の取得に係る費用の一部を補助した。 ・申請件数 57件 ・転入者 171人 ②若年世帯住宅取得支援事業により、住宅の取得に係る費用の一部を補助した。 ・申請件数 209件 (743人) ・転入者 55件 (190人) ・転居者 146件 (521人) ・建替え 8件 (32人)	親元近居・同居住宅取得等支援事業等による転入者数	人	144	171
			若年世帯住宅取得支援事業による転入者数	人	196	190

【基本目標 2】

働く場を創出し、経済活動が盛んなまちをつくる

～雇用創出～

基本目標 2						
具体的な施策 1	雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致を推進する					
主な取組 ①	新たな産業拠点の創出					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
森の里東土地地区画整理組合に対して、指導及び助言を行うとともに、施行地区外の関連する道路や排水路の整備を行います。	森の里東土地地区画整理推進事業	組合の事業進捗に合わせて施行地区外の関連する用水路を整備した。	森の里東土地地区画整理事業の進捗状況（C工区）	—	工事・完成	換地処分
			産業用地創出面積	ha	26.8	26.8
酒井土地地区画整理組合に対して、指導及び助言を行うとともに、関連する施行地区外の道水路を整備します。	酒井土地地区画整理推進事業	①組合に対して、事業費の一部を補助した。 ②組合の事業進捗に合わせて施行地区外の関連する用水路を整備した。	酒井土地地区画整理事業の進捗状況	—	工事	工事・完成
			産業用地創出面積	ha	14.2	20.6
産業系土地利用を図るため、土地地区画整理事業の事業化に向けた検討に対する指導、助言及び支援を行い、計画的かつ充実した都市基盤整備を推進します。	土地地区画整理推進事業	①山際地区については、準備委員会が開催する会議等に参加し助言を行った。 ②山際北部地区については、準備委員会が開催する会議等に参加し助言を行うとともに、業務代行予定者募集に際し支援を行った。 ③長谷南部地区については、準備委員会が開催する会議等に参加し助言を行うとともに、設計協議の支援を行った。	山際地区（約22ha）の土地地区画整理事業の進捗状況	—	支援業務	支援業務
			山際北部地区（約12ha）の土地地区画整理事業の進捗状況	—	支援業務	支援業務
			長谷南部地区（約20ha）土地地区画整理事業の進捗状況	—	—	支援業務

具体的な施策 1	雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致を推進する					
主な取組 ②	企業誘致の推進					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
「厚木市企業等の立地促進等に関する条例」に基づき、立地企業に対して立地奨励金の交付及び税制優遇措置の適用を行います。	企業立地サポート事業	①奨励措置を適用した。 ・適用件数 2件 ②各種奨励金を交付した。 ・企業立地奨励金 10件 ・戦略産業奨励金 1件 ・雇用奨励金 2件 ③企業等の立地促進等に関する条例に基づき、奨励措置を適用した企業による市内への経済波及効果調査業務を実施した。	企業立地制度適用件数（累計）	件	13	15

具体的な施策 2	地域経済を活性化させる企業活動を支援する					
主な取組 ①	中小企業の経営支援					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
中小企業診断士が企業を巡回訪問し、課題解決に向けた相談を実施するほか、見本市等への出展による販路拡大を支援します。	中小企業活性化推進事業	①市内中小企業の巡回訪問を実施した。 ・訪問件数 61件 ②市内中小企業者等が販路拡大のため、見本市、フェア及び展示会などに出展した際の費用に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 44件	企業巡回訪問件数	件	64	61
			見本市等出展事業補助金交付件数	件	42	44
製造業を営む市内中小企業及び小規模企業が設備投資に要した費用の一部を補助するとともに、市内中小企業者等が特許等を取得する際に要した費用や環境負荷を軽減させる機器等の導入費用の一部を補助します。	中小企業イノベーション支援事業	①製造業を営む市内中小企業者等が、生産の拡大及び生産の効率化を図るための設備に投資した経費に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 7件 ②市内中小企業者の新技術、新製品の保護及び研究開発を奨励するため、国内の産業財産権（特許、実用新案等）の取得に要する費用に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 8件 ③環境負荷を軽減させる機器等を導入した費用に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 14件	中小企業設備投資額	千円	283,166	167,400
			特許等出願支援補助金交付件数	件	5	8
			中小企業カーボンニュートラル推進事業補助金交付件数	件	8	14
地域の総合経済団体である厚木商工会議所が実施する優良小売店舗表彰や合同入社式、後継者育成、経営相談などの事業に対し、補助金を交付します。	商工業振興事業	厚木商工会議所が行う商工業団体等組織の強化、後継者育成、経営相談及び指導などの諸事業に係る費用に対し、補助金を交付した。	合同入社式・研修会参加者数	人	50	49
			中小企業相談件数	件	2,588	2,176
特定金融機関に一定の資金を無利子で預託し、中小企業等に低利な融資を行うことで、経営の安定化を図ります。	中小企業事業資金融資事業	①特定金融機関に一定の資金を無利子で預託し、中小企業者に低利な融資を行った。 ・融資件数 348件 ②厚木市中小企業融資制度（事業資金（運転・一時）、経営近代化資金（運転）を除く）、神奈川県中小企業制度融資の創業支援融資、日本政策金融公庫取扱いの小規模事業者経営改善資金（マル経資金）を利用した市内中小企業等が、金融機関へ支払った利子に対し、利子補給金を交付した。 ・交付件数 1,072件 ③厚木市中小企業融資制度、神奈川県創業支援融資を利用した市内の中小企業者等が、神奈川県信用保証協会へ支払った保証料に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 317件	中小企業融資件数	件	297	348
			中小企業資金融資利子補給金交付件数	件	915	1,072
			中小企業信用保証料補助件数	件	262	317

具体的な施策 2	地域経済を活性化させる企業活動を支援する					
主な取組 ①	中小企業の経営支援					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
新規開業のために必要な資金の融資を受けた市内創業者に対し、利子補給を行うとともに、開業手続きの実務や事業計画の作成について学ぶ「あつぎ起業スクール」を開催します。	ビジネスチャレンジャー支援事業	①日本政策金融公庫から創業融資を受けた市内創業者に対し、利子補給金を交付した。 ・交付件数 3件（令和6年度事業終了） ②あつぎ起業スクールを開催した。 ・開催日数 6日 ・修了者数 36人	あつぎ起業スクール修了者の起業家数	人	6	6
先進的な技術を有し、ロボットの製造・開発を行っている企業等の取組を紹介するとともに、中小企業がロボット、ＩＴ・ＩｏＴ、ＡＩ等の先端技術を導入する際に要した費用の一部を補助します。	ロボット産業推進事業	①ロボット関連産業等促進事業補助金を交付した。 ・交付件数 1件 ②ロボットの動作の実演や講義を通じて、ロボットに親しむ機会を提供し、ロボットの動く仕組みや扱い方について、正しい知識を身に着けるため、ロボットリテラシー事業を実施した。 ・参加者数 589人 ③市におけるロボット関連事業への支援、企業及び大学の取組を他市町村や企業等に広く周知し、本市のロボット関連事業を含めた魅力をＰＲするため、あつぎ生まれのロボット発信事業を実施した。 ④ロボットを始めとした先進技術に関する講演会に外部講師を招いて、市民を対象に実施した。 ⑤厚木市青少年発明コンクール入賞作品を具体化した試作品を製作・発表し、ものづくりの楽しさを実感していただき、理科や科学への興味や関心を向上させるため、ＡＴＳＵＭＯ発明実現プロジェクトを実施した。	ロボット関連補助金交付件数	件	3	1
			ロボットリテラシー事業への参加者数	人	628	589
市内の中小企業等がSDGsの目標の視点を踏まえて行う、新製品や新技術の開発に係る経費の一部を補助します。	中小企業等SDGs推進事業	あつぎSDGsパートナーに登録する中小企業等に対し、新製品や新技術の開発に係る経費の一部を補助した。 ・交付件数 9件	中小企業等SDGs推進事業補助金の交付件数	件	5	9

具体的な施策 3	若い世代の市内企業への就職を支援する					
主な取組 ①	市内企業への就職支援の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
市内の事業所等に就職又は勤務する方を対象に、介護職等有資格者の転入及び復職等に対する奨励助成金を交付します。	介護職人材確保支援事業	①市内の事業所等に就労する介護職等有資格者に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 1件 ・転入奨励助成金 12件（介護10件、障がい2件） ・復職等奨励助成金 4件（介護3件、障がい1件） ②介護従事者の研修費用等を助成した。 ・研修支援事業助成金 105件（介護75件（うち初任者研修4件）、障がい30件（うち初任者研修2件）） ・人材確保及び育成支援補助金 115件（介護 61件、障がい54件） ③事業所説明会（就職相談会）を実施した。 ・採用者数 13人	介護職等に就職した人数	人	37	35
市内の医療機関に勤務する方に対し、奨学金を利用して看護職や歯科衛生士等の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、看護職有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	看護職等人材確保支援事業	市内の医療機関に就労する看護職有資格者等に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 36件 ・転入奨励助成金 58件 ・復職等奨励助成金 6件	奨学金返済助成金支給者数	人	5	36
			転入奨励助成金支給者数	人	71	58
			復職等奨励助成金支給者数	人	5	6
市内の私立幼稚園に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して幼稚園教諭の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、幼稚園教諭有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	幼稚園教諭確保助成事業	市内の私立幼稚園に就労する幼稚園教諭有資格者に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 4件 ・転入奨励助成金 4件 ・復職等奨励助成金 0件	幼稚園教諭奨学金返済助成金支給者数	人	4	4
			幼稚園教諭転入奨励助成金支給者数	人	3	4
			幼稚園教諭復職等奨励助成金支給者数	人	2	0

具体的な施策 3	若い世代の市内企業への就職を支援する					
主な取組 ①	市内企業への就職支援の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
市内の私立保育施設に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して保育士の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、保育士有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	保育士確保対策事業	市内の私立保育所等に就労した潜在保育士等に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 6件 ・転入奨励助成金 1件 ・復職等奨励助成金 3件	奨学金返済助成金支給者数	人	7	6
			転入奨励助成金支給者数	人	2	1
			復職等奨励助成金支給者数	人	3	3
認定新規就農者数を増やし、必要に応じて新規就農者の生活の安定を図るため、資金を交付するとともに、就農後の営農定着を促進するため、新規就農支援金を交付します。	新規就農者支援事業	新たな担い手となる新規就農者に対して、マッチングや営農後の経営確立のための資金の交付などの支援及び育成を行った。	認定新規就農者数（累計）	人	40	41
奨学金を利用して大学に通学していた市内の企業に勤務する方に対し、奨学金の返済費用の一部を助成するほか、各種セミナーや講座を実施するとともに、就職支援や各種相談事業を実施します。	就労対策事業	①障がい者又は高年齢者を1年以上常用雇用している中小企業者に対し、奨励金を交付した。 ・障がい者雇用交付件数 38件 ・高年齢者雇用交付件数 83件 ②市内在住かつ在勤の奨学金返還者に対し、奨学金返還の一部を補助する助成金を交付した。 ・勤労者奨学金交付件数 202件	障害者雇用奨励交付金交付件数	件	41	38
			高年齢者継続雇用奨励補助金交付件数	件	73	83
			勤労者奨学金返済助成金交付件数	件	161	202
職人の技と伝統を伝え、若年者の職業選択の機会を拡大するため、市内外への広報活動を実施するほか、職業訓練校に対する支援として補助金を交付するとともに、技能職団体の活動を支援し、技能後継者の育成や優れた技能の継承等を図ります。	技能振興事業	①職業訓練校に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 1件 ②職人の技と伝統を伝え若年者の職業選択の機会を拡大するため、技能教室を開催した。 ・参加者数 31人	技能教室参加者満足度	%	83.9	93.5

【基本目標 3】

結婚・出産・子育ての希望をかなえる
ことができるまちをつくる

～合計特殊出生率上昇～

基本目標 3						
具体的な施策 1	結婚への第一歩となる出会いと交流の場を創出する					
主な取組 ①	出会いの場や交流の場の創出					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
結婚への第一歩である新たな出会いの場や交流の場を創出するための事業を実施します。	交流の場創出事業	①婚活ツアーを実施し、結婚を希望する市民の皆様に対し、出会いの場を提供した。 ②あつぎSDGsパートナーシンポジウム・交流会を開催し、学生と市内企業の交流の場を提供した。 ③eスポーツを通じた体験、イベント、交流会を開催し、新たな交流の場を提供した。	事業（出会いの場・交流の場）参加者の満足度	%	86.2	94.3

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ①	妊娠・出産への支援の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
母子保健法に基づく健康診査や保健指導等を実施するほか、全ての妊産婦等の状況を継続的に把握し、ニーズに対応した妊娠から出産、子育て期にわたる切れ目のない相談体制の充実を図ります。	母子保健衛生事業	①母子健康手帳の交付を行った。 ・交付件数 1,222件 ・妊娠届出者1,154件のうち妊娠11週以下での届出件数 999件 ②各種健康診査受診者数 ・妊婦歯科健康診査 443人 ・妊婦健康診査 13,384件 ・産婦健康診査 1,648件 ・新生児聴覚検査 1,026人 ・4か月児健康診査 1,100人 ・8～9か月児健康診査 1,133人 ・1歳6か月児健康診査 1,257人 ・2歳6か月児歯科健康診査 901人 ・3歳6か月児健康診査 1,324人 ③訪問指導を実施した。 ・産婦・新生児訪問指導件数 1,958人 ・訪問指導者数 1,964人 ④すくすく応援隊を実施した。 ・相談件数 736件	妊娠届出率 (妊娠11週以下)	%	84.0	86.5
			う蝕のない3歳児の割合	%	92.2	91.5

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ②	子育て世帯への支援の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
発達上何らかの心配のある児童とその保護者への助言や相談、指導を行います。 また、巡回相談や研修会等を実施し、発達障がい理解促進を図ります。	療育支援事業	①発達上何らかの心配のある児童に対し、指導を行った。 ・個別 延べ3,223人 ・グループ 延べ1,238人 ②保護者からの来室、電話相談を受けた。 ・相談件数 1,343件 ③地域の保育所、幼稚園や研修会等を実施した。 ・巡回件数 181件 ・園訪問件数 86件 ・5歳児健康調査フォローアップ巡回件数 33件 ④発達に心配のある児童とその保護者に遊びを通じた経験の場や、気軽に相談できる場を親子サロンとして提供した。 ・利用者数 延べ2,663人	出張講座、各種研修延べ参加者数	人	3,082	2,064
			療育相談センター延べ利用者数	人	9,069	8,467
			巡回相談等延べ件数	件	211	300
発達に心配や障がいのある児童に対し、個々の発達に合わせた必要な支援等を行うほか、保育所等訪問支援や障害児相談支援を実施し、療育支援の充実を図ります。	児童発達支援事業	①児童発達支援センター「ひよこ園」において、児童発達支援事業として毎日通園グループ指導、半日グループ指導を実施した。 【定員】40名/日 ・毎日通園グループ 30名 ・半日グループ 10名（午前/午後各5名） ②保育所等を訪問し、児童の集団生活適応のための支援を実施した。 ・登録人数 65名 ③障害児支援利用計画作成及びモニタリングを実施した。 ・登録人数 138名	児童発達支援事業延べ利用者数	人	7,856	8,095
			保育所等訪問支援延べ利用件数	件	99	101
			障害児相談支援延べ利用件数	件	266	291
私立幼稚園に対し、教材費や特別支援教育費、預かり保育事業費等の教育・保育に係る経費の一部を補助するほか、私学助成幼稚園に通う満3歳児から5歳児の保育料及び保育の必要性の認定を受けた園児の保護者が利用実績に応じて支払う預かり保育料の一部を給付します。	私立幼稚園就園奨励事業	①教育環境の向上を図るため、市内私立幼稚園に対し、各種補助金を交付した。 ・交付件数 17件 ②私学助成幼稚園に通う満3歳児から5歳児の保育料及び保育の必要性の認定を受けた園児の保護者が利用実績に応じて支払う預かり保育料の一部を給付した。	在園児率	%	58.5	56.9
私設保育施設に入所する児童の保護者に対し、助成金を交付します。	保育内容充実事業	私設保育施設に入所している児童の保護者への経済的負担軽減のため、私設保育施設入所児助成事業を実施した。	助成件数	件	72	94

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ②	子育て世帯への支援の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
子どもを養育している子育て世帯に対し、紙おむつやおしりふきシート等の日常生活用品を支給します。	子育て日常生活支援事業	児童を養育する世帯に対し、紙おむつ又はおしりふき等を支給した。 【支給延べ件数】 ・第1子 7,117件 ・第2子 5,413件 ・第3子以降 5,179件 ・合計 17,709件	紙おむつ等の支給件数	件	18,405	17,709
0歳から高校生年齢までの入・通院の健康保険適用医療費の自己負担分を助成します。	子ども医療費助成事業	0歳から高校生年齢までの入・通院の健康保険適用医療費の自己負担分を助成した。 【助成延べ件数】 ・県補助分 260,994件 ・市単独分 188,928件 ・合計 449,922件	医療費助成件数	件	416,532	449,922
日々の育児や家事等で忙しい未就学児を育てる保護者に対し、託児室等において一時的に子どもを預かり、料理教室などの保護者同士が交流する場を設け、リフレッシュできる機会を提供します。	子育てリフレッシュ事業	子育て中の忙しい保護者の方に、リフレッシュしてもらうための託児付きのリフレッシュ講座を全10回開催した。 ・参加者数 130人 ・託児人数 106人	参加者アンケートで「満足」と答えた割合	%	99.2	96.7
子育て支援センターにおいて、児童の健全な成長や家庭に対する総合的な支援を行うほか、「ファミリー・サポート・センター事業」、「ほっとタイムサポーター事業」、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」など、多様な子育て支援を実施します。	子育て支援事業	①子育てサロン室の運営を行い、子育て情報の提供や相談及び育児支援、子育て親子の交流の場の提供等を実施した。 ・子育てサロン室利用者数 66,857人 ・子育て講座参加者数（親子）1,472人 - 合計 68,329人 ・移動子育てサロン利用者数 3,552人 ・相談件数 904件 ②育児の相互援助活動であるファミリー・サポート・センター事業を実施した。 ・援助件数 3,249件 ③産前産後の家庭にサポーターを派遣するほっとタイムサポーター事業を実施した。 ・利用件数 86件 ④生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問した。 ・訪問率 100% ⑤あつぎ市民交流プラザ託児室を実施した。 ・託児室わたくも利用件数 4,174件	子育て支援センター利用者数	人	65,420	68,329
			ファミリー・サポート・センター援助活動件数	件	3,332	3,249
			託児室わたくも利用件数	件	3,693	4,174

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ②	子育て世帯への支援の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
子育て世帯が市内のサポーター店舗で割引や特典などのサービスを受けることができる子育てパスポート事業を実施します。	商業活動振興事業	①子育てパスポートAYUCO電子システムを改修し、利用者の利便性向上及びサポーター店舗の利用の促進を図った。 ②商店会が協力して行う販路拡大のための共同売出し、宣伝及び装飾等の事業に要する経費に対し、補助金を交付した。 ③商店会連合会が実施する商業振興事業に要する経費に対し、補助金を交付した。 ④商店会や個人商店を効果的にPRするために係る経費に対し、補助金を交付した。	子育てパスポートAYUCO取得者数	人	11,428	12,805
			商店街活性化事業数	事業	27	29
図工科、音楽科、美術科、技術・家庭科、理科、生活科を中心とした実習材料に係る消耗品の購入費の一部を公費で負担します。	小・中学校教材等支援事業	教材教具消耗品購入費の一部を公費で負担したことにより保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。	教材等負担軽減割合	%	17.0	19.2
経済的な理由により就学が困難な児童・生徒や特別支援学級等に就学する児童・生徒の保護者に対し、学用品などの経費の一部を支給します。	就学支援事業	経済的な理由で就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、学用品費などの経費の一部を支給した。 ・就学援助費支給者数 2,382人 ・特別支援教育就学奨励費支給者数 505人	就学援助認定者に対する援助費の支給率	%	100.0	100.0
			特別支援学級等認定者に対する援助費の支給率	%	100.0	100.0
幼稚園保護者会や市立小・中学校PTA等の家庭教育学級の開設を支援するとともに、家庭教育に必要な情報を提供する講演会等を開催するなど、子育てにいかすことができる情報を提供します。	家庭教育支援事業	①家庭教育学級の開設に対し交付金を交付した。 【交付団体数】 ・私立保育園 1団体 ・私立幼稚園 9団体 ・市立小・中学校 20団体 ・私立初等学校 1団体 ②家庭教育情報提供講演会を開催した。 ・参加者数 209人 ③「早寝早起き朝ごはん」を啓発するため、広報あつぎなどに啓発記事を掲載した。	家庭教育支援事業に参加した保護者の家庭教育への有効度	%	96.1	95.3

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ③	子育て環境の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
「子ども・子育て支援法」に基づき、教育・保育に要する費用や預かり保育に要する費用等を認定こども園及び給付型幼稚園に対して支給します。 また、「子ども・子育て支援新制度」に移行した認定こども園に対し、運営に必要な事務や子どもの処遇向上・保育内容充実、園の防犯対策整備に必要な経費、園外活動時の見守り等に要する経費の一部を補助します。	子ども・子育て支援新制度事業	①新制度に移行した幼稚園及び認定こども園に対し、施設型給付費を支給した。 ・支給施設数 市内9園、市外32園 ②新制度に移行した認定こども園に対し、在籍園児以外の未就学児童の一時預かり及び延長保育児童数に応じて、補助金を交付した。 ・交付施設数 市内7園 ③新制度に移行した幼稚園及び認定こども園に対し、一時預かり保育の園児数に応じて補助金を交付した。 ・交付施設数 市内10園、市外11園 ④認定こども園に移行した幼稚園または2・3号定員を増やした認定こども園に対し、事務に係る経費の一部を補助した。 ・交付施設数 市内7園 ⑤私立幼稚園に就園する園児の保護者に対し、就園に必要な物品等の費用や副食費の一部を補助した。	市内認定こども園数	園	7	7
保護者の就労等により、放課後に帰宅しても適切な保育を受けることができない児童を対象に、小学校の一時的余裕教室等を活用し、適切な遊びと生活の場を提供する放課後児童クラブを運営します。 また、放課後児童健全育成事業を行う民間放課後児童クラブに対し、補助金を交付します。	放課後児童対策事業費	市立放課後児童クラブ（市立小学校区23か所）を運営した。 また、放課後児童健全育成事業を行う民間放課後児童クラブ（地域児童クラブ）に対し、補助金を交付した。	市立放課後児童クラブの入所率	%	93.4	97.6
			地域児童クラブの入所率	%	100.0	100.0
			待機児童対策放課後児童クラブの入所率	%	100.0	100.0
小学校の一時的余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、学習、様々な体験・交流活動及び地域住民との交流等を行う放課後子ども教室を運営します。	放課後子ども教室推進事業	相川小学校・鳶尾小学校・小鮎小学校・依知小学校において、通年で教室を実施した。	地域講師による講座の割合	%	21.1	23.9
			「楽しい」と回答した児童の割合	%	—	100.0
本厚木駅前のアミューあつぎ8階の託児室を利用し、園児を一時的に預かり、幼稚園へ送迎する幼稚園送迎ステーションを運営します。	幼稚園送迎ステーション事業	働く子育て家庭への支援として、アミューあつぎ8階の託児室「わたぐも」を活用して幼稚園への送迎を行う幼稚園送迎ステーション事業を実施した。	幼稚園送迎ステーションの利用登録園児数	人	58	84

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ③	子育て環境の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
市内の私立幼稚園に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して幼稚園教諭の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、幼稚園教諭有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	幼稚園教諭確保助成事業	市内の私立幼稚園に就労する幼稚園教諭有資格者に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 4件 ・転入奨励助成金 4件 ・復職等奨励助成金 0件	幼稚園教諭奨学金返済助成金支給者数	人	4	4
			幼稚園教諭転入奨励助成金支給者数	人	3	4
			幼稚園教諭復職等奨励助成金支給者数	人	2	0
新たな保育人材の確保等のため、市内の私立保育施設に勤務する方に対し、給付金を支給するほか、保育施設を運営する法人に対し、保育人材を雇用するための費用の一部を補助します。	保育内容充実事業	①民間保育所を運営する事業者に対し、入所児童に係る保育所運営費を委託費として支出した。 ②地域型保育事業（小規模保育事業・家庭的保育事業）を運営する事業者に対し、入所児童に係る保育所運営費を給付費として支給した。 ③保育が必要な児童に対して適切な処遇を図るため、届出保育施設、民間保育所及び小規模保育施設を有する社会福祉法人等に運営費補助金等を交付した。 ④保育人材の確保及び離職防止を図るため、市内の保育施設に就労する保育士等に給付金を支給した。 ⑤私設保育施設等を利用する幼児教育・保育無償化対象保護者に対し、施設等利用費を支給した。 ⑥幼児教育・保育無償化の対象外であり、私設保育施設に保育を必要とする児童を4か月以上入所させている保護者に対し、助成金を支給した。	認可保育所入所児童数	人	2,986	2,965
			小規模保育施設入所児童数	人	281	275
子育てに共通の意識を持つ保護者が、育児に対する知識や技術を高め合いながら共同保育を実施する自主保育グループに対し、運営費の一部を補助します。	コミュニティ保育推進事業補助事業	地域の保護者による自主的な共同保育を実施しているグループに対し、運営費の一部を補助した。 ・交付件数 2件	コミュニティ保育グループ数	グループ	2	2

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ③	子育て環境の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
市内の私立保育施設に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して保育士の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、保育士有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	保育士確保対策事業	市内の私立保育所等に就労した潜在保育士等に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 6件 ・転入奨励助成金 1件 ・復職等奨励助成金 3件	奨学金返済助成金支給者数	人	7	6
			転入奨励助成金支給者数	人	2	1
			復職等奨励助成金支給者数	人	3	3
子育て支援センターにおいて、児童の健全な成長や家庭に対する総合的な支援を行うほか、「ファミリー・サポート・センター事業」、「ほっとタイムサポーター事業」、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」など、多様な子育て支援を実施します。	子育て支援事業	①子育てサロン室の運営を行い、子育て情報の提供や相談及び育児支援、子育て親子の交流の場の提供等を実施した。 ・子育てサロン室利用者数 66,857人 ・子育て講座参加者数（親子）1,472人 合計 68,329人 ・移動子育てサロン利用者数 3,552人 ・相談件数 904件 ②育児の相互援助活動であるファミリー・サポート・センター事業を実施した。 ・援助件数 3,249件 ③産前産後の家庭にサポーターを派遣するほっとタイムサポーター事業を実施した。 ・利用件数 86件 ④生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問した。 ・訪問率 100% ⑤あつぎ市民交流プラザ託児室を実施した。 ・託児室わたくも利用件数 4,174件	子育て支援センター利用者数	人	65,420	68,329
			ファミリー・サポート・センター援助活動件数	件	3,332	3,249
			託児室わたくも利用件数	件	3,693	4,174

具体的な施策 3	子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する					
主な取組 ①	魅力ある教育環境の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
市立全小・中学校に外国語指導助手（ALT）を配置し、英語によるコミュニケーション活動を充実させるとともに、他国の文化を学ぶ機会を提供します。	英語教育推進事業	①市立全小・中学校に、英語を母語とする、または、それと同等の英語力をもつALTを配置した。 【配置人数】12人 【配置日数】1,882日：小学校1,189日、中学校693日 ②市立中学生による短期留学プログラムを実施した。 「FLY TO NZ PROJECT in Hamilton 2024」 【期間】令和6年8月6日～17日 【対象】市立中学校生徒 10名 【留学先】Rototuna Junior High School（ニュージーランド・ハミルトン市） 【内容】ホームステイ体験、英語の集中学習、マオリ文化体験、厚木市の魅力を発信 ③市立小・中学校におけるニュージーランドの学校とのオンライン交流を実施した。 【日時】令和7年2月20日、27日 【実施校】依知南小学校（6年生3学級） 【内容】ニュージーランドと日本の文化を題材としたクイズ、英会話による交流 ④教員の実践力向上に向けた取組を実施した。 【日時】令和6年11月23日 【対象】小・中学校教職員（希望制） 【内容】教職員と外国語指導助手（ALT）が英語でのコミュニケーション演習	「英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と答えた生徒の割合	%	95.9	93.5
			「ALTとの授業は楽しい」と答えた児童の割合	%	92.5	97.4
			「オンラインでの活動や留学体験を通して、言語や文化について考えたり、学んだりすることができた」と答えた児童・生徒の割合	%	—	82.3
小・中学校9年間を見通した系統性・連続性のある教育課程の編成及び実施を推進するため、各中学校区の取組を充実させるための研修会の実施等を支援します。	小中一貫教育推進事業	①各地域の実態に合わせた小中一貫教育をより具体的に検討・実行していくため「厚木市における小中一貫の在り方について」の冊子を策定した。（令和6年4月） ②中学校区ごとに「小中一貫教育推進計画」を策定し、項目ごとに留意して研修計画を設定した。	市全体の、前年度小学6年生不登校児童の割合に対する中学1年生不登校生徒の割合	ポイント	—	2.0
			全国学力・学習状況調査の全国平均正答率との比較ポイントの伸び	ポイント	—	5.2

具体的な施策 3	子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する					
主な取組 ①	魅力ある教育環境の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
特色ある学校づくりに向け、各学校が行う魅力ある学校運営のための取組や児童・生徒に生きる力を育むための学習活動などに対し、交付金を交付します。	教育研修・活動助成事業	①魅力ある学校運営や児童・生徒の生きる力の育成、教職員の研修や重点課題への取組など、各学校の特色ある学校づくりの推進のための交付金を市立全小・中学校36校に交付した。 ②各学校の取組を紹介する「特色ある学校づくり交付金事業市立小・中学校取組紹介展」を実施した。	全国学力・学習状況調査の児童・生徒の質問における「学校に行くのは楽しいと思いますか」の問いに対する肯定的回答のポイントが前年度と同等または上回った学校の割合	%	74.0	61.1
			特色ある学校づくり交付金が教職員の資質・能力の向上に有効に活用出来たと回答した学校の割合	%	—	97.2
			特色ある学校づくり交付金を計画に沿って活用できたかの問いに肯定的な回答をした学校の割合	%	91.7	94.4
理科に関する教育活動を通して、「確かな学力」を身に付けた心豊かで健康な児童・生徒の育成を図るため、自然科学分野の自由研究や企業・大学と連携したおもしろ理科実験等を実施します。	SEL教育基金事業	①大学、企業の協力を得て、「おもしろ理科教室」を市立小学校23校で26回実施した。 ②こども科学賞の授賞式を開催した。 ・令和6年11月30日（応募作品数332点） ③小学校理科の観察・実験講習会を開催した。 ・令和6年8月2日 ・参加者 市立小学校教員26名 ③（株）半導体エネルギー研究所の会社見学を実施した。 ・令和6年8月5日 ・参加者 市立中学生16名	こども科学賞展示会の来場者のうち、化学や自然に対する興味・関心や研究への意欲が高まった児童・生徒の割合	%	—	93.0
			「おもしろ理科教室」の内容が、これからの学習や生活に役立つと思った割合	%	—	90.1

具体的な施策 3	子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する					
主な取組 ①	魅力ある教育環境の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
安全な教育環境づくりに取り組んでいると認められた学校に与えられるインターナショナルセーフスクールの考え方や手法を用い、児童・生徒がより安心・安全に過ごせる学校づくりを支援します。	インターナショナルセーフスクール推進事業	清水小学校、妻田小学校、睦合東中学校に対し、日本セーフコミュニティ推進機構による指導及び助言を実施した。	インターナショナルセーフスクール認証取得回数（累計）	回	清水小 5 妻田小 2 睦合東中 3	清水小 5 妻田小 2 睦合東中 3
			インターナショナルセーフスクールの取組を通して、自分の学校の安心・安全な環境づくりが充実したと思う児童・生徒の割合	%	—	72.0
いじめ、暴力行為等の問題行動や学校を取り巻く課題に適切に対応するため、関係機関と連携したプロジェクトチームを組織し、学校への効果的かつ機能的な支援の充実を図ります。	学校支援プロジェクト推進事業	①児童・生徒の問題行動を解決するため、市立小・中学校への定期訪問を行った。 【訪問回数】 ・小学校 64回 ・中学校 37回 ②プロジェクトチームによる会議を開催した。 【開催回数】 ・小学校 3回（3校）	定期的な学校訪問が、問題行動の未然防止に向けた児童・生徒指導の充実に効果があったと評価する学校の割合	%	94.4	94.4
			プロジェクトチームを組織することにより、関係諸機関と連携した対応がより円滑に進められたと回答した学校の割合	%	—	100.0

具体的な施策 3	子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する					
主な取組 ①	魅力ある教育環境の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を通して、学ぶ意欲を育てるため、市立全小・中学校に学カステップアップ支援員を配置し、児童・生徒の「確かな学力」の向上を図ります。	学カステップアップ推進事業	きめ細かい学習指導の充実を図るため、支援員を配置して学習支援を行った。 【配置人数】 ・小学校 42人 ・中学校 29人	「学カステップアップ支援員との協働により、基礎的・基本的な学習の定着や学力向上につながるような授業展開ができた」と思う教員の割合	%	97.0	97.5
			「先生と支援員がいることで、学習が分かりやすく、意欲的に取り組める」と思う児童・生徒の割合	%	93.0	93.4
学校の実態に応じて少人数の学級を編制し、生徒一人一人に対してきめ細かな指導を行うため、非常勤講師を派遣します。	中学校少人数学級実施事業	生徒一人一人に対してきめ細かな指導を行うことができるように、中学校に非常勤講師を派遣した。 ・派遣人数 2人	「生徒の学習意欲が向上した」と感じる学校の割合	%	0.0	92.1
			「生徒の生活態度が向上した」と感じる学校の割合	%	0.0	82.3
児童指導担当教員等が「チーム支援」の核となり、不登校やいじめ、問題行動等を未然に防止し、早期発見することができるよう、非常勤講師を派遣します。	小学校児童支援推進事業	不登校やいじめ、問題行動などに対してきめ細かな対応ができるように、小学校に非常勤講師を派遣した。 ・派遣人数 18人	「児童の学習意欲が向上した」と感じる学校の割合	%	90.7	87.0
			「児童の生活態度が向上した」と感じる学校の割合	%	97.2	100.0
地域で収穫される農産物を学校給食の食材として導入し、地域の食や食文化について理解を深めるとともに、生産者や食べ物への感謝の心を育みます。	学校給食食育推進事業	学校給食の食材として、地場農産物を22回増の55回/年（月5回）、厚木産米を16回/年（月2回）取り入れた。 ※厚木産米を11月から月2回に拡大した。	厚木産米の導入回数	回	7	16
			地場農産物の導入回数	回	14	22

具体的な施策 3	子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する					
主な取組 ②	デジタル技術を活用した教育の推進					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
小・中学校に整備した情報機器について、児童・生徒及び教職員が支障なく活用できるよう、適切な維持管理を行います。	小・中学校情報教育機器維持管理事業	GIGAスクール端末故障の際に、児童・生徒の学びを止めることがないよう、学校内において速やかな予備機交換を可能とする体制を維持した。	授業でGIGAスクール端末を週に3回以上利用する教員の割合	%	47.5	49.9
GIGAステップアップ支援員を市立小・中学校に派遣し、ICTを活用した授業のサポートを行い、GIGAスクール端末の効果的な活用を進めます。	教育研究所運営事業	研究部員所属校及び通年派遣校、それ以外の学校含め、児童・生徒、教員への操作のサポートを行った。	GIGAステップアップ支援員の派遣回数	回	402	405
スマートフォン等でいつでもどこからでも検索・閲覧・貸出・返却が可能な電子書籍を導入し、読書活動の推進を図ります。	電子図書館事業	①電子図書館の普及に向け、PR活動や様々なテーマで特集を実施した。 ②同時に複数人で電子書籍を利用できるようマルチライセンスの書籍を充実させた。 ③市内中学校との連携を進め、電子図書館の利用促進を図るため、全中学生に図書館カードを交付した。	電子書籍貸出点数	点	14,606	17,976

【基本目標 4】

誰もが安心して自分らしく生き生きと
暮らせるまちをつくる

～転出抑制～

基本目標 4						
具体的な施策 1 誰もが生き生きと活躍できる場を創出する						
主な取組 ① 市民の健康保持増進						
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
地域包括支援センターにおいて、地域の高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援などを幅広く把握し、適切な保健・医療・福祉サービスや関係機関、制度の利用につなげるなどの支援を行います。	包括的支援事業（地域包括支援センター運営事業）	地域包括支援センターの認知度を高めるため周知を図り、地域住民により身近な相談窓口となるよう推進した。 ・相談実績 55,634件	地域包括支援センターにおける総合相談件数（延べ人数）	件	51,572	55,634
重度な要介護状態であっても、障がいがあっても、一人暮らしでも、誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる地域包括ケア社会の実現を目指します。	包括的支援事業（在宅医療・介護・生活支援推進事業）	①在宅・医療関係者の顔の見える関係づくり構築を目的に多職種研修会を開催した。 ・開催回数 11回 ②在宅医療・介護に関する理解促進、地域包括ケア社会の周知を目的に市民講演会を開催した。 ・「やっぱり家がいい」参加者数 174人 ・地域包括ケア市民講演会参加者数 1,379人（2回合計） ・地域版市民講演会参加者数 91人	地域包括ケア連携センターにおける相談件数	件	90	9
			多職種研修会参加者の満足（理解）度	%	94.0	94.9
市内の診療所等を始めとする「かかりつけ医」を中心とした医療機関において、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者及び予備群を早期発見するための特定健康診査を実施するとともに、特定健康診査や人間ドックの受診費用の一部を助成します。	特定健康診査等事業【国民健康保険事業特別会計】	①健診実施医療機関において、特定健康診査を実施した。 ・対象者数 26,500人（R7.4.22現在：法定） ・受診者数 7,695人（R7.3月末現在） ②人間ドック受診希望者に対し費用の一部を助成した。 ・助成人数 922人（R7.3月末現在） ③健康診断等の情報提供者に対し費用の一部を助成した。 ・助成人数 8人（R7.3月末現在）	特定健康診査の受診率	%	32.5	32.5
休日・夜間における救急医療体制を確保するとともに、24時間体制で健康相談や医療機関情報等の提供を行う「あつぎ健康相談ダイヤル24」を実施します。	救急医療事業	①休日夜間急患診療所、病院群輪番制病院及び休日歯科診療の開設等により、救急医療体制を確保した。 ②あつぎ健康相談ダイヤル24の実施により、安心・安全な医療環境を提供した。	休日夜間急患診療所開設日数	日	366	365
			休日歯科診療開設日数	日	25	29
			「あつぎ健康相談ダイヤル24」による不要不急な救急医療の抑制割合	%	52.3	54.7

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ①	市民の健康保持増進					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
日常生活で運動する機会の少ない障がい者、障がい児及び高齢者を対象に、スイミング教室等を実施します。	健康スイミング事業	高齢者スイミング教室及び障がい児・者スイミング教室を開催した。 【高齢者スイミング教室参加者数（秋期及び冬期コース）】 ・スイミング教室 571人 ・水中ウォーキング教室 328人 ・アクアビクス教室 311人 ※目標値に障がい児・者は含まず	健康スイミング事業参加者数	人	420	1,210
健康あつぎ推進リーダー等の養成や食育推進事業など、健康増進と食育推進を図る各種事業を実施します。 また、各種健診・検診の受診等により、抽選で特典を贈呈する「健康ポイント事業」を実施します。	健康づくり事業	①健康あつぎ推進リーダーによる生涯学習出前講座等を開催した。 ・開催回数 37回 ・参加者数 943人 ②新あつぎ市民健康体操指導員による生涯学習講座等を開催した。 ・開催回数 13回 ・参加者数 342人 ③食生活改善推進員の養成等を行った。 食育アドバイザー養成講座（2コース） ・参加者数 延べ241人 食生活改善推進員育成研修会（4回） ・参加者数 79人 地区食育講座（15回） ・参加者数 171人 ④令和6年度あつぎ健康チャレンジを実施した。 ・参加者数 1,456人	健康あつぎ推進リーダーによる講座の参加者数	人	848	943
			地区食育推進事業参加者数	人	171	171
			健康ポイント参加者数	人	4,722	1,456

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ①	市民の健康保持増進					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
集団予防及び重篤な疾病の予防を図る観点から「予防接種法」に定めるA類疾病（BCG、五種混合、麻しん風しん、ヒブ、小児用肺炎球菌等）に対する予防接種を実施し、B類疾病（高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種及び高齢者インフルエンザ予防接種）の接種費用の一部を助成します。 また、任意予防接種（大人の風しん、带状疱疹予防接種、季節性インフルエンザ及び骨髄移植に伴い免疫を失った方に対する再接種）の接種費用の一部を助成します。	予防接種事業	① A類疾病予防接種を実施した。 ・BCG 1,177件 ・二種混合 1,438件 ・水痘 2,345件 ・麻しん・風しん 2,603件 ・日本脳炎 5,455件 ・ポリオ 1件 ・五種混合 3,191件 ・四種混合 1,664件 ・ヒブ 1,462件 ・小児肺炎球菌 4,683件 ・B型肝炎 3,411件 ・ロタウイルス 2,428件 ・予診のみ 152件	子ども定期予防接種率	%	94.1	91.3
		② B類疾病予防接種を実施した。 ・高齢者肺炎球菌 146件 ・高齢者インフルエンザ 27,198件 ・新型コロナウイルス 13,492件 ③ 任意予防接種費用一部助成を実施した。 ・大人の風しん 162件 ・季節性インフルエンザ 14,517件 ・骨髄移植に伴う一部助成 3件 ・带状疱疹生ワクチン 653件 ・不活化ワクチン 3,908件	高齢者インフルエンザ予防接種率	%	48.7	46.0
がん検診・健康診査・歯科健診・骨粗しょう症検診等の検診事業、健康教育・健康相談・訪問指導等の健康増進事業及びこころの健康相談等の自殺対策事業を実施します。	健康増進事業	①各種検診（健診）を実施した。 ・がん検診（個別）延べ56,401人 ・がん検診（集団）延べ9,238人 ・骨粗しょう症検診受診者数 280人 ・眼科健診受診者数 119人 ②健康増進事業として健康教育や健康相談を実施した。 ・健康教育参加者数 723人 ・健康相談者数 1,265人 ③自殺対策として相談事業を実施した。 ・メンタルヘルス相談者数 287人 ・いのちのサポート相談数 28人	がん検診の受診率	%	22.0	22.7
			がん検診の精密検査受診率	%	59.2	63.0
			ゲートキーパー養成者数	人	159	221
「健康度見える化コーナー（未病センター）」において、利用者自身による各種健康機器を使った継続的な健康度チェックを可能にするとともに、専門職による健康に関する相談又は助言を行います。 また、健康運動指導士による健康づくりのための未病運動講座を実施します。	未病施策事業	①健康度見える化コーナーにおける利用者自身による健康度チェック、専門職による助言を行った。 ・利用者数 延べ1,950人（男性：420人、女性：1,530人） ②健康運動指導士による運動講座を実施した。 ・月2回×10か月＝20回開催 ・参加者数 延べ1,792人 ③脳トレリズム体操講座を3回実施した。 ・参加者数 延べ133人	未病センター利用者数	人	2,111	1,950
			運動講座参加者数	人	901	1,792

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ①	市民の健康保持増進					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
誰でも気軽にニュースポーツを体験できる「スポーツなじみDAY」等を開催するとともに、公益財団法人厚木市スポーツ協会に対し補助金を交付し、スポーツ教室の開催やジュニアの育成等を行います。 また、日本体育大学との連携により、幼児から高齢者まで幅広い世代の体力向上や健康増進を図る事業を実施します。	市民スポーツ推進事業	①スポーツなじみDAYを実施した。 ・参加者数 1,168人 ②（公財）厚木市スポーツ協会に補助金を交付し、スポーツ大会等を開催した。 ・参加者数 13,881人 【内訳】 ・競技別市民選手権大会 5,127人 ・スポーツ大会 3,841人 ・スポーツフェスティバル 190人 ・あつぎウオーク 392人 ・スポーツ教室 1,187人 ・指導者養成支援事業（セミナー）272人 ・指導者育成事業（審判員・指導者養成）1,253人 ・選手育成強化事業 1,375人 ・スポーツ人のつどい 244人 ③市民体力向上推進事業を開催した。 ・「厚木はやぶさFC連携事業 市立保育園サッカー教室」74人 ・「スポーツキャンプ イン 日体大」26人 ・「EXITりんたろー。さんと遊ぼう！学ぼう！楽しもう！」サッカー教室 161人、講演会 192人	スポーツ行事の参加者数	人	13,936	15,049
			講師派遣事業の参加者数	人	388	453
			あつぎスポーツアカデミー参加者アンケートの総合的な満足度において「とても満足」及び「やや満足」と回答した人の割合	%	95.0	89.3

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ②	学ぶ場と活躍の場の創出					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
高齢者の就業機会の拡大を図る厚木市シルバー人材センターの運営費を補助します。 また、関係機関の連携を強化し、高齢者の多様な就労ニーズに対応した仕組みを構築します。	高齢者生きがい就労事業	厚木市シルバー人材センターに対し、補助金を交付した。	シルバー人材センター会員数	人	1,023	1,036
高齢者の生きがいづくりや健康づくり等を推進している厚木市老人クラブ連合会の運営費を補助します。	老人クラブ指導育成事業	老人クラブ連合会運営費補助金として、活動費用の一部を補助した。	老人クラブ連合会事業参加者数	人	3,406	2,955
誰もが気軽に立ち寄ることができ、交流の場としての機能を備え、科学を始めとした学びや体験機能が充実した施設を整備します。	(仮称)未来館整備事業	厚木市(仮称)未来館内装・展示設計・製作等業務委託(契約期間:令和5年11月1日~令和9年12月15日)において、プラネタリウム兼多目的ホールのドーム部分や未来館エリアの内装、展示装置等の実施設計及び施設の事業・運営計画の作成等を実施した。	(仮称)未来館整備に向けた進捗状況	—	実施設計	実施設計
外国籍市民が、地域の構成員として共に暮らす社会をつくるため、日本語教室やインターナショナルティーサロンを開催し、多文化共生の推進を図ります。	多文化共生交流事業	①厚木市外国籍市民交流委員会会議を開催した。 ・開催回数 4回 ②日本語教室を開催した。 ・開催回数 210回 ・参加者数 延べ4,267人 ③日本語講師養成講座を開催した。 ・開催回数 全4回 ・参加者数 延べ121人 ④日本語講師ブラッシュアップ講座を開催した。 ・開催回数 全2回 ・参加者数 延べ44人 ⑤インターナショナルティーサロンを開催した。 ・参加者数 109人 ⑥スペイン語の通訳ボランティアを設置した。 ・毎週1回2時間	日本語教室参加者数	人	3,524	4,267
「市民文化祭」、「市民芸術祭」、「野外彫刻造形展」及び「あつぎミュージックフェスティバル」を開催することにより、市民による多様な文化芸術活動を推進します。	あつぎ市民芸術文化祭開催事業	①市民文化祭を開催した。 ・参加者数(出展・出演者数) 1,999人 ②野外彫刻造形展を開催した。 ・参加者数(作品出展者数) 744人 ③市民芸術祭を開催した。 ・参加者数(出演者数) 245人 ④あつぎミュージックフェスティバルを開催した。 ・オーディション参加者数 43人	文化芸術事業の参加者数	人	2,698	3,031

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ②	学ぶ場と活躍の場の創出					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
市民が講師となり自主的に講座の企画・運営を行う「輝き厚木塾」を実施するとともに、市職員が研修会や学習の場などに出向いて行政の取組などを説明する「生涯学習出前講座」を実施します。	生涯学習振興事業	①輝き厚木塾を実施した。 ・前期講座（5月～8月開催）79講座 受講者数 730人 ・後期講座（10月～1月開催）84講座 受講者数 788人 ②生涯学習出前講座を実施した。 ・実施件数 126件 ・参加者数 3,131人	輝き厚木塾の受講者数	人	1,667	1,518
市内5大学の特色をいかした講座のほか、市内企業の技術や取組を学ぶ講座、社会課題をテーマとした講座など、幅広いジャンルの特別講座を実施します。	あつぎ協働大学開設事業	①教養科目を実施した。 ・5大学23講座 ・参加者数 1,085人 ②特別講座を実施した。 ・3大学5講座 ・外部講師2名2講座 ・地域包括ケア推進課1講座 ・参加者数 384人 ③企業講座を実施した。 ・1企業2講座 ・参加者数 64人	あつぎ協働大学受講者のうち、講義全体の評価として「とても満足」、「満足」と答えた人の割合	%	93.5	93.7
商業施設や公共施設など、様々な場所を発表の場として開拓し、文化芸術活動を行う団体等の充実と振興を図るための環境を整備します。	文化芸術振興事業	①本厚木ミロード4階「ミロにわ」でジャズコンサートやウクレレライブ等を開催した。 ・鑑賞者数 631人 ②子ども科学館プラネタリウムや保健福祉センターホールで、コンサートを開催した。 ・鑑賞者数 575人	文化芸術発信事業数	回	7	12
各公民館において、各種学級・講座を開設するとともに、文化振興事業、公民館まつり事業、コミュニティ推進事業及びスポーツ・レクリエーション推進事業を実施します。	公民館活動事業	各公民館において、社会教育法第20条及び第22条規定に基づく各種学級・講座を開設するとともに、文化振興事業、公民館まつり事業、コミュニティ事業、スポーツ及びレクリエーション推進事業を実施した。	学級・講座の満足度	%	73.9	68.5
学習ニーズの多様化への対応及び地域コミュニティの活性化を図るため、生涯学習や地域コミュニティ活動の拠点施設となる公民館を整備します。	公民館整備事業	①厚木北公民館について、令和6年度中に建設工事が完了した。（令和7年4月に供用開始） ②睦合南公民館について、検討及び協議を重ねて、建設候補地について選定を行ったが関係者の内諾を得ることができなかった。	厚木北公民館整備の進捗状況	—	建設工事	建設工事・完了
			睦合南公民館整備の進捗状況	—	検討・協議	検討・協議

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ②	学ぶ場と活躍の場の創出					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
「郷土芸能まつり」や「郷土芸能普及公演」など、郷土芸能の鑑賞の場を数多く提供するとともに、後継者育成のための体験講座や郷土芸能学校を開催します。	郷土芸能事業	①保育施設、幼稚園、小中学校等で普及公演を実施した。 ・実施回数 28回 ・鑑賞人数 延べ2,541人 ②小学校、大学で出前体験教室を実施した。 ・実施回数 11回 ・参加者数 延べ430人 ③郷土芸能学校（相模人形芝居林座・長谷座による後継者育成講座）を実施した。 ・実施回数 12回（各座6回） ・参加人数 延べ29人 ④郷土芸能団体が一堂に会し、伝統芸能を披露する郷土芸能まつりを開催した。 ・郷土芸能発表会 149人 ・相模人形芝居特別公演 162人 ⑤郷土芸能団体自主公演等を開催した。 ・第52回相模人形芝居大会 784人 ・第46回相模ささら踊り大会 251人 ・学校交流ワークショップ（座間総合高校） 238人 ・学校交流ワークショップ（中央農業高校） 183人 ・厚木市文化会館リニューアルオープンイベント 600人 ・能楽ワークショップ 6人 ・第2回みずき会お浚い会 90人	郷土芸能の公演及び体験講座の参加者数	人	4,653	5,463
			郷土芸能団体新規加入者数	人	7	2
歴史、民俗及び生物分野に関する資料を収集し、調査研究の成果を資料として後世に残すとともに、展示や講座を開催します。	あつぎ郷土博物館活動推進事業	①特別展示「ドグウ集まれ！」 ・10月12日～12月8日 ・7,808人 ②企画展示「夢虫になる夏が来る！」 ・7月20日～9月16日 ・5,331人 ③企画展示「あかりの道具-火と光、人の文化史-」 ・1月18日～3月2日 ・4,044人	講座及び展示における満足度	%	90.0	90.4
市民の学び、成長、楽しみに役立つ情報拠点となる新中央図書館を整備します。	図書館整備事業	建物本体工事で施工する図書館エリアの内装、設備等に係る実施設計において、専門家とアドバイザリー業務委託契約を結び、建物本体の設計事業者と各種調整を実施するとともに、家具・備品計画、資料配架計画、VI（ビジュアルアイデンティティ）計画、サイン計画の作成や管理運営方針の検討等を実施した。 また、図書館、（仮称）未来館を含む複合施設の愛称を市民公募及び市民投票により「あつめき」に決定した。	新たな図書館整備に向けた進捗状況	—	実施設計	実施設計及び建設工事
			ICタグ導入に向けた進捗状況	—	調達検討	調達検討

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ②	学ぶ場と活躍の場の創出					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
スマートフォン等いつでもどこからでも検索・閲覧・貸出・返却が可能な電子書籍を導入し、読書活動の推進を図ります。	電子図書館事業	①電子図書館の普及に向け、PR活動や様々なテーマで特集を実施した。 ②同時に複数人で電子書籍を利用できるようマルチライセンスの書籍を充実させた。 ③市内中学校との連携を進め、電子図書館の利用促進を図るため、全中学生に図書館カードを交付した。	電子書籍貸出点数	点	14,606	17,976

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ③	市民協働の更なる推進					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
幅広い年代や多様な立場の方々との対話を実施し、市民ニーズを的確に把握するとともに、市民協働によるまちづくりを推進します。	市民対話事業	あつぎタウンミーティングを開催した。 ・自治会 15回 ・農産物のブランド化に取り組む団体 1回 ・市内で活躍する若者 1回 ・出産を控えた夫婦 1回 ・あつぎ温泉郷関係者 1回 (計19回開催)	市民対話等要望対応率	%	79.8	82.8
地方創生SDGsを推進する地方創生プロジェクトが実施主体となり、市民や事業者等に対し、SDGsの取組を普及・啓発します。	SDGs推進事業	①まちのコイン「アユモ」を運営した。 ②あつぎSDGsフェスティバルを実施した。 ③第3期あつぎSDGsパートナーを登録した。 ④厚木市版SDGsボードゲーム講座を実施した。 ⑤厚木市SDGs出前講座を実施した。	SDGs推進事業において、「SDGsへの理解度が進んだ」と思う事業参加者の割合	%	82.4	84.2
「厚木市市民協働推進条例」に基づく施策及び取組を行うとともに、市民活動団体との協働による事業を実施します。	市民協働推進事業	市民協働提案事業を実施した。 ・市民提案型事業実施件数 5件 ・行政提案型事業実施件数 0件 ・令和7年度実施事業採択件数 7事業	市民協働提案事業の実施件数	件	493	537
地域の特性をいかし、活力ある地域づくりを目指した諸事業を展開する各地区地域づくり推進委員会を支援し、地域コミュニティ活動の充実を図ります。	コミュニティ推進事業	①市内15地区の地域づくり推進委員会に対し、補助金を交付した。 ②「あつぎ市民ふれあい都市宣言」については、啓発物品を作成し、各地区市民センターで配布した。	「自治会やボランティア等との協働により、よりよいまちづくりが進んでいる」と思う市民の割合	%	43.6	43.3
市民活動団体等に対し、活動拠点や交流の場を提供するとともに、活動支援や人材育成を行います。	市民活動推進事業	①ボランティア相談を実施した。 ・相談件数 9件 ② ボランティア講座を開催した。 ・講座開催回数 2回 ③ 市民活動補償制度を運用した。 ・対象事故件数 7件 ④ ボランティア団体及び市民活動団体に対し、補助金を交付した。 ・交付団体数 13団体	市民活動推進補助金の交付件数	件	9	13

具体的な施策 2	市民生活における安心・安全の向上を図る					
主な取組 ①	防災・減災対策の充実・強化					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
「自分たちのまちは自分たちで守る」を合言葉に活動する自主防災隊及び避難所運営委員会の育成・強化を図るため、防災資機材等取扱研修会及び市民防災研修会を開催します。	地域防災力強化事業	①防災指導員や防災推進員に対する資機材等の取扱研修会及び市民防災研修会を開催した。 ②自主防災隊の防災資機材倉庫の計画的な修繕・移設を行った。	地域防災リーダー等の講習会参加者数	人	473	778
大規模な自然災害の発生に備え、市民一人一人の防災意識の高揚を図り、災害対応力を高めるため、総合防災訓練や防災講習会、地震体験車による震度体験等を実施するとともに、啓発用パンフレット等を配布します。	総合防災訓練等事業	①自主防災隊において防災訓練を実施した。 ・参加者数 1,372人（市の防災訓練は台風10号により中止） ②防災講習会を実施した。 ・受講者数 1,468人 ③地震体験車による震度体験等を実施した。 ・体験者数 3,574人	防災訓練参加者数	人	11,294	1,372
			防災講習会受講者数・震度体験者数	人	4,274	5,042
県による崩壊対策工事の対象外となっている地域において、急傾斜地等の崩壊から市民の生命、財産を守るため、崩壊防止対策工事費等の一部を補助します。	急傾斜地安全対策事業	急傾斜地等の崩壊から市民の生命、財産を守るため、崩壊防止対策工事費の一部を助成した。 ・交付件数 5件	相談件数に対する崩壊防止対策工事実施率	%	65.0	94.7
防災行政無線を補完する防災ラジオの購入を希望する市民に対し、有償配布を行います。	新型防災ラジオ整備事業	防災ラジオを市民へ有償配布した。 ・配布数 223台	新型防災ラジオ配布台数 （令和5年度実績は2016年度から2023年度の累計台数）	台	4,172	223
災害時における医療の充実を図るため、厚木医師会等に加盟する医療機関に対し、発電機等を貸与します。	災害時医療対策事業	厚木医師会及び厚木歯科医師会と導入する資機材について協議し、発電機等を整備した。【一部令和7年度へ繰越】 ・発電機 ガソリン4台、カセットガス11台 ・蓄電池及びソーラーパネル15台	配備した医療機関（累計）	医院	—	30
大規模地震が発生した際に起こりうる電気火災のリスクを軽減するため、感震ブレーカーの設置を希望する市民に対し、有償配布を行います。	感震ブレーカー整備事業	感震ブレーカーを市民へ有償配布した。 ・配布数 2,211台	感震ブレーカー有償配布個数	個	—	2,211
災害リスクの高いハザードエリアからの移転を希望する市民に対し、除却費用や移転費用の一部を補助します。	コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業	「厚木市居住誘導区域（がけ地近接等危険住宅）移転事業補助金」のチラシ配布等により周知を図った。	ハザードエリアからの住宅移転件数	件	0	0

具体的な施策 2	市民生活における安心・安全の向上を図る					
主な取組 ①	防災・減災対策の充実・強化					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
降雨による水害のおそれがある地域において、建物等の浸水被害を軽減するため、止水板を設置する対象建物等の所有者又は使用者に対し、補助金を交付します。	風水害対策事業 【公共下水道事業会計】	民間における浸水対策として、1件の止水板設置にかかる費用の一部を補助した。	止水板設置補助金交付件数	件	1	1
浸水被害が発生している箇所の雨水管整備を進め、浸水被害の解消を図ります。	公共下水道浸水対策事業 【公共下水道事業会計】	三田、上依知、岡田5丁目、栄町2丁目において雨水管整備工事を実施した。 ・工事件数 4件	浸水対策工事件数	件	5	4
地域防災力の中核として活動する消防団員の活動環境の充実を図るため、安全装備品等を整備します。 また、消防活動を後方から支援する厚木市大規模災害サポート隊の充実を図ります。	消防団活性化事業	①消防団員装備品の改善及び消防団安全装備品の整備を行った。 ・活動服 95着 ・雨衣 209着 ・トランシーバー 52個 ②大規模災害サポート隊の体制の充実を図った。 ・隊員数 64人	消防団員装備品改善率	%	100.0	25.0
消防・防災拠点である消防庁舎機能の充実を図るため、厚木消防署庁舎の建替えを行います。	消防庁舎整備事業	厚木消防署本署の建て替えに向け、再整備検討支援業務委託等を実施するとともに、再整備の方向性について検討した。	厚木消防署本署整備に向けた進捗状況	—	—	調査
複雑多様化、大規模化する災害に的確に対応するため、消防資器材を計画的に整備し、消防力の充実・強化を図ります。 また、ウイルスやテロ災害等に対応するための特殊災害資器材を整備し、市民の安心・安全を確保します。	消防資器材整備事業	各資器材について、更新計画に基づき整備を実施した。 ・高圧容器（空気ポンペ） 10本 ・陽圧式化学防護服 4着 ・消防用ホース 58本	高圧容器（空気ポンペ）更新整備本数	本	20	10
			陽圧式化学防護服整備着数	着	4	4
			消防用ホース更新整備本数	本	19	58

具体的な施策 2	市民生活における安心・安全の向上を図る					
主な取組 ②	安心・安全な環境の整備					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
市民生活における様々な悩みや問題を解決に導くため、市民相談員や市職員が相談に応じる一般相談のほか、弁護士や税理士等の専門家による特別相談を実施します。	市民相談事業	①一般相談を実施した。 ・相談件数 3,164件 ②11項目の特別相談を実施した。 ・相談件数 1,212件	市民相談受理件数	件	3,873	4,376
市民安全指導員による防犯パトロールや児童・生徒の見守り活動を実施するとともに、地域において青色回転灯搭載車（青パト）を運用して自主防犯活動を実施する団体に対して、活動及び新規青パト導入に係る経費の一部を補助し、街頭犯罪の未然防止と地域の自主防犯活動を推進します。	防犯対策事業	①防犯意識の向上を図るため、番屋、移動番屋で防犯用啓発物品の配布をするとともにケータイSOSネットによる防犯情報の配信を行った。 ②防犯パトロール隊による市内巡回パトロールや移動番屋等を実施した。 ・防犯パトロール隊 7人 ③地域の自主防犯活動を強化するため、地域の青パト活動に対し、交付金を交付した。 ・交付団体数 15団体	青色回転灯搭載車（青パト）台数	台	133	137
			防犯等の対策について心掛けていることがある市民の割合	%	90.4	90.7
客引き行為等指導員によるパトロール等を実施するとともに、自治会、商店街、警察等との協働による環境浄化パトロール活動を実施し、本厚木駅周辺における体感治安の向上及び犯罪の未然防止を図ります。	本厚木駅周辺環境浄化対策事業	①あつぎセーフティーステーション番屋において、防犯に関する様々な情報を発信し、防犯意識を高めた。 ②番屋配置の客引き行為等指導員8人（ローテーション）による本厚木駅周辺のパトロールを実施して客引き行為等を防止し、公共の場所を安心して安全に利用できる生活環境の確保に努めた。 ③年末年始における街頭犯罪防止特別パトロールを委託により実施した。（5日間） ④本厚木駅周辺環境浄化対策協議会による環境浄化パトロールを実施した。	「本厚木駅周辺の体感治安がよくなった」と回答したケータイSOSネット登録者の割合	%	51.0	60.0
振り込め詐欺、悪質なセールス、架空請求、アポイント電話等の被害から、市民の財産を守るため、迷惑電話防止機能付き電話機等の購入費の一部を補助します。	振り込め詐欺等防止装置購入費補助事業	迷惑電話防止機能付き電話機等の購入費補助制度について、広報あつぎや自治会の回覧等で周知を図り、申請者に補助金を交付した。 ・補助件数 360件	補助金を活用して設置された迷惑電話防止機能付電話等の台数（累計）	台	1,300	1,660

具体的な施策 2	市民生活における安心・安全の向上を図る					
主な取組 ②	安心・安全な環境の整備					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
犯罪の抑止に高い効果がある見守りシステム（防犯カメラ）を児童館や公民館などの公共施設に設置するとともに、自主防犯活動団体（自治会等）が防犯カメラを設置する際に係る経費や修繕に係る経費の一部を補助することにより、地域の防犯力を強化し、安心して暮らせる防犯のまちを目指します。	安心・安全対策整備事業	①見守りシステム（防犯カメラ）を公民館、公園、児童館及び保育所に設置した。 ・設置箇所 61か所（62台） ②自治会が防犯カメラを設置する際に要した経費や修繕に係る経費の一部を補助した。 【設置】2団体6台 【修繕】1団体1台	自主防犯活動団体（自治会等）が補助金を活用して設置した防犯カメラの台数（累計）	台	54	60
			公共空間（道路等）が撮影範囲に入る防犯カメラの台数（累計）	台	320	382
誰もがいつまでも健康で安心・安全に暮らせるまちを目指し、市民や行政等が協働して事故やけがの予防対策に取り組み、セーフコミュニティ活動を推進します。	セーフコミュニティ推進事業	安心・安全に関する講習会等の実施により、セーフコミュニティの活動を周知した。 ・参加者数 1,413人	セーフコミュニティに関する研修会参加者数	人	1,379	1,413
			「事故やけがなどがない健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている」と思う市民の割合	%	41.6	40.3
地域の安心・安全に関する課題抽出や対策などを行う研修会等の開催を支援します。	地域セーフコミュニティ活動推進事業	セーフコミュニティの継続的な推進を目的に、地域での研修会を実施した。（防犯・防災・ゲートキーパー養成・住宅防火など） ・参加者数 566人	研修会の参加者数	人	525	566
			セーフコミュニティに関する研修会等参加者のセーフコミュニティに対する意識高揚度	%	93.6	93.8
消費者トラブル等に関する相談業務を行うとともに、消費者トラブルの未然防止を図るための啓発活動を実施します。	消費生活相談・消費者意識啓発事業	①専門知識を有する消費生活相談員による適切な相談を実施した。 ②高齢者及び若年層に対する啓発活動を出前講座等を通じて実施した。	消費生活苦情相談完結率	%	99.8	98.4
			消費生活に関する講演会・講座参加者及び公民館まつり等での啓発者数	人	3,817	3,872

具体的な施策 2	市民生活における安心・安全の向上を図る					
主な取組 ②	安心・安全な環境の整備					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
警察や交通安全関係団体と連携し、様々な年齢層の方に対して交通安全啓発や交通安全教育を実施します。	交通安全対策事業	①交通安全関係団体による立哨及び啓発活動を市内各所で実施した。 ②交通安全教育を実施した。 ・保育園・幼稚園 16回(16園) 1,164人 ・小学校 20回(19校) 5,970人 ・中学校 4回(4校) 1,693人 ・高校 7回(5校) 2,690人	交通事故発生件数(暦年)	件	620	618
自転車ヘルメットの購入費用の一部を助成するとともに、一定の要件を満たす方を対象に、幼児2人同乗用自転車の購入費の一部を助成します。 また、交通ルール遵守及び交通マナーの向上により一層取り組むため、市内中学生を対象にスケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施するとともに、初めて自転車に乗る子ども等を対象に講習会を実施します。	自転車安全促進事業	①自転車ヘルメット購入費用の一部助成を行った。 ・助成件数 3,573件 ②幼児2人同乗用自転車購入費用の一部助成を行った。 ・助成件数 13件 ③ヘルメットインフルエンサーによる活動を実施した。 ・実施校 睦合中・睦合東中 玉川中・小鮎中 ④スケアード・ストレイト自転車安全教室を実施した。 ・実施校 睦合中・睦合東中 玉川中・小鮎中	ヘルメット着用率(小学生)	%	79.8	79.5
			自転車の交通事故発生件数(暦年)	件	135	144
放置自転車の指導啓発・整理業務、移動保管料の徴収及び移動作業業務を実施し、放置自転車の減少を目指すとともに、良好な生活環境を保持します。	放置自転車対策事業	放置自転車の回収を行った。 ・回収台数 548台 (内訳) 引取・警察引取 152台 リサイクル 158台 処分済 70台 保管中 168台	放置自転車年間移動台数	台	613	548
交差点内のカラー化、路側グリーン化、横断防止柵・ガードレールの設置などの対策を行い、通学路の安全を確保します。	通学路安全対策事業	道路管理者の視点や通学路の安全整備要望等から、交差点内カラー化、路側グリーン化、横断防止柵・ガードレールの設置等を行った。	交通安全施設を設置する箇所数	か所	133	48
児童・生徒の登下校時における安全を確保するため、防犯ブザーを配布するとともに、学童通学誘導員を配置します。	児童・生徒登下校等安全推進事業	令和6年度新入学児童に対して防犯ブザーを配布した。 ・配布個数 1,700個	児童の防犯ブザー携帯率	%	90.2	89.9

具体的な施策 3	魅力的な生活圏を形成する					
主な取組 ①	快適な生活環境の創出					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
生活利便施設が不足している地域において、スーパーや診療所などの立地を促進するため、事業者に対し施設整備等に係る費用の一部を5年間補助します。	コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業	出店用地を募集しているスーパーマーケット等を調査の上、「厚木市生活利便施設立地促進事業補助金」のパンフレットを事業者へ直接送付することで周知を図るとともに、制度についてのヒアリングを行った。	スーパーマーケット・ドラッグストアの徒歩圏人口カバー率	%	82.2	82.4

具体的な施策 3	魅力的な生活圏を形成する					
主な取組 ②	利便性の高い交通環境の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
通勤通学者が多い公共交通不便地域から、公共交通利便性強化路線のバス停まで自転車でアクセスすることが可能となるサイクルアンドバスライド自転車駐車場整備事業	サイクルアンドバスライド自転車駐車場整備事業	整備なし	新規サイクルアンドバスライド自転車駐車場設置数	か所	1	—
路線バスを補完する日常生活に必要な移動手段の確保するため、地域が主体となって運行するコミュニティ交通を支援します。 また、コミュニティ交通の導入に関するアンケート調査等を行い、地域特性に合った運行方法を検討します。	コミュニティ交通運行事業	①鳶尾、まつかけ台、みはる野地区で、継続運行を実施するとともに、森の里地区で地域住民が自ら運行している乗合交通「森の里ぐるっと」について、継続した運行とするため、令和6年度から地域の運行管理団体に補助金交付を開始した。	コミュニティ交通利用者数	人	4,282	4,104
		②コミュニティ交通の導入要望があった上依知、宮の里地区において、移動問題に対する理解の醸成及び課題解決に向けた体制構築を図ることを目的に、公共交通及びコミュニティ交通に関する勉強会を開催した。	コミュニティ交通導入検討	—	—	実施
路線バスの定時性及び速達性の確保のため、交通需要マネジメント施策の事前調査を行い、路線バスの利便性向上を図ります。	コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業	交通量の多い尼寺原工業団地付近のバス路線の交通混雑の解消、及び「都市機能誘導区域」である本厚木駅周辺地区へのアクセス性の向上を図るため、尼寺原幹線（市道辻戸室線）の本厚木駅へ向かう路線の道路交通の整流化検討を行った。	路線バス定時性確保対策	—	協議検討	協議検討
交通事業者に対し、ノンステップバスやユニバーサルデザインタクシーの導入、バス停留所の上屋等の設置に要する費用の一部を補助します。	地域公共交通対策事業	バス事業者が行うバス停上屋及びベンチの設置費用及びノンステップバス導入費用、さらに、タクシー事業者が導入するユニバーサルデザインタクシー導入費用に対し、補助金を交付した。	バス停上屋又はベンチ設置箇所数	か所	2	2
			ノンステップバス導入台数	台	3	3
			ユニバーサルデザインタクシー導入台数	台	7	7
AIや自動運転等の新技術、幅広い分野の豊富なデータを用いた次世代モビリティシステムを活用することで、地域住民や来訪者一人一人の移動ニーズに対応した地域公共交通の確保と維持を図ります。	次世代モビリティシステム検討事業	自動運転バスへの試乗や次世代モビリティに関する研修会等に参加し、導入についての調査研究を行った。	調査研究	—	—	実施

具体的な施策 3	魅力的な生活圏を形成する					
主な取組 ②	利便性の高い交通環境の充実					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
都市計画道路を整備し、安全で快適な市民生活を確保するとともに、交通混雑の解消を図ります。	街路整備事業	街路整備工事24件（繰越、継続、明許含む）、設計、測量等8件の委託を実施した。 ・厚木環状3号線 ・本厚木下津古久線 ・酒井長谷線 ・環状2号線 ・上今泉岡津古久線	整備延長 (2023-2026年度累計)	m	410	689
地域の主要道路として、地域間の連続性、通行の円滑性及び安全性等の観点から、計画的に拡幅改良を実施し、地域交通環境の有効な改善を図ります。	幹線市道新設改良事業	金田妻田線の工事1件、文化財調査委託1件、水引小野線の測量、設計等の委託6件、愛名森の里線の工事を環状3号線工事内で実施した。	整備延長 (2023-2026年度累計)	m	45	120
交通の円滑化及び交通混雑の緩和を図るため、交差点等の改良を行います。	交差点等改良事業	交差点等の測量委託2件、設計、検討委託等4件及び愛甲石田駅北口広場の環境整備を2件と妻田薬師バス停周辺の道路整備を実施した。（繰越明許含む）	整備及び委託 (調査・測量・設計)箇所数	か所	1	3
1・2級市道における歩行者の通行（通学路や公共施設周辺）の安全性を向上させるため、計画的な歩道整備を実施します。特に、バリアフリーの視点から安全かつ円滑な歩行空間を確保します。	歩道整備事業	整備工事を1件実施、測量、設計委託を4件実施した。	整備延長 (2024-2026年度累計)	m	—	100
自転車利用者と歩行者を整序化し、安全で快適な自転車走行空間を創出するため、計画的に整備します。	自転車走行空間整備事業	厚木環状3号線及び水引小野線において、ピクトグラム及び矢羽根型路面表示を実施した。	自転車走行空間整備延長	km	6.2	2.2
都市計画道路の整備に必要な道路用地の取得及び物件移転補償を行います。	街路用地取得事業	厚木環状3号線等都市計画道路の整備事業に必要な用地の取得及び支障物件の移転補償を行った。	都市計画道路の用地買収路線数	路線	2	3
1・2級市道等幹線道路及び一般生活道路の新設・拡幅などの道路改良事業に必要な道路用地の取得及び物件移転補償を行います。	道路整備用地取得事業	1・2級市道及び一般生活道路の新設、拡幅等道路改良事業に必要な用地の取得及び支障物件の移転補償を行った。	生活道路用地取得路線数	路線	22	16
			幹線道路等用地買収路線数	路線	3	4

具体的な施策 3	魅力的な生活圏を形成する					
主な取組 ③	憩いや安らぎの場の創出					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
里地里山の保全と再生の促進を図るため、保全活動を実施する団体に補助金を交付するほか、助言や相談など総合的な支援を行います。	里地里山保全等促進事業	①活動団体との意見交換会を7月に開催し、現状や課題の把握に取り組んだ。また、市が認定する8団体に対して、補助金の交付や定期的なヒアリングなど活動支援を実施した。 ②市民等への里地里山保全活動の周知を図るとともに新たな活動参加者を広く募るため、タウンニュースによる広報活動を行った。 ③活動団体の会員減少や高齢化への対応を進めるため、大学連携による学生ボランティアを募り、団体と一緒に保全活動を行った。	七沢地区、荻野地区で里地里山保全活動にボランティアとして参加した延べ人数	人	335	285
			「里地里山の保全や活用が進んでいる」と思う市民の割合	%	25.5	27.8
市民ニーズを捉え、施設の老朽化や、樹木により見通しが悪い公園等を安心して過ごすことができる公園として改修するとともに、新たな公園を整備します。	公園緑地整備事業	新規・既存公園の整備等を行った。 ・改修整備工事 7か所 ・新規公園実施設計 1か所	新規・既存公園整備箇所数	か所	11	8
「緑のまつり」を開催することにより、緑に触れ合い、親しみながら緑の大切さの育成を図ります。	緑を豊かにする事業	5月11日、12日の2日間、緑のまつりを開催し、ステージでのパフォーマンス、緑に親しもう教室、さつき等盆栽展、花き・野菜苗・植木等の即売会、樹木相談等の恒例の催しのほか、環境に配慮したモノづくりワークショップ、神奈中バス展示、出張ロマンスカーミュージアム、絵本読み聞かせ会を行い、緑を大切にする意識の啓発を行った。 ・来場者数 42,800人	緑を大切に思う必要があると思うイベント参加者の割合	%	100.0	100.0

具体的な施策 3	魅力的な生活圏を形成する					
主な取組 ④	デジタル技術の活用による生活利便性の向上					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
厚木市LINE公式アカウント上で、情報の取得や講座の申込みができる環境を整備し、利便性の向上を図ります。	魅力発信事業	①LINE公式アカウント上で情報発信を行った。 ・269件 ②端末の位置情報から希望の施設を探し、経路の表示や音声案内が可能となる「スポット検索機能」を導入した。 ③メールマガジンの配信内容をLINEでも受信できるよう設定した。 ④「貼つかみどり」や「広報写真コンクール」などの申し込みを新たに実施した。	LINE公式アカウントの利用登録者数	人	24,114	29,542
市への申請や届出をインターネットを利用して電子申請できる環境を整備し、利便性の向上を図ります。	電子自治体整備事業	あつぎ健康チャレンジや感震ブレーカー有償配布受付等の手続を新規で公開した。	オンライン化した行政手続数（累計）	件	93	126
マイナンバーカードを利用して、自動交付機や全国のコンビニエンスストアで住民票等の証明書を交付し、市民サービスの向上を図ります。	自動交付機・コンビニ交付事業	①神奈中バス車内へポスターを掲示した。 ②マイナンバーカードへのカード型チラシの差込みを行った。 ③市内特定郵便局へポスターを掲示した。	交付枚数	枚	40,895	53,615
スマートフォン等でいつでもどこからでも検索・閲覧・貸出・返却が可能な電子書籍を導入し、読書活動の推進を図ります。	電子図書館事業	①電子図書館の普及に向け、PR活動や様々なテーマで特集を実施した。 ②同時に複数人で電子書籍を利用できるようマルチライセンスの書籍を充実させた。 ③市内中学校との連携を進め、電子図書館の利用促進を図るため、全中学生に図書館カードを交付した。	電子書籍貸出点数	点	14,606	17,976

具体的な施策 4	自主・自立のまちづくりを推進する					
主な取組 ①	積極的な財源の確保					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
「第7次厚木市行政改革大綱実施計画」を着実に推進するとともに、効果的かつ効率的な行政運営を行うため、「事務事業評価」を実施します。	行政改革推進事業	①事務事業評価を実施し、事業の見直しを行った。 ・対象事業 317事業 ②業務の効率化及び生産性の向上を図るため、RPA及びAI-OCRの対象業務を拡大した。 ・RPA導入 23業務 ・AI-OCR導入 20業務	「社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われている」と思う市民の割合	%	30.9	29.4
			第7次行政改革の推進度	%	78.2	85.4
予算削減や財源確保の努力を評価する仕組みを研究するとともに、事業見直しに資する新たな仕組みを検討し、事業のスクラップ・アンド・ビルドや事業内容の見直しを積極的に行います。	事業の積極的な見直し	令和6年5月に「事務事業評価の実施に係るガイドライン」に基づき、経常経費事業及びその他経費317事業を対象に事業の見直しを行った。 ・内訳 拡大(7)、継続(304)、縮小(4)、廃止(2)	指標なし			
ふるさと納税の活用、広告掲載事業の推進及び国庫等補助金の確保等により、自主財源を積極的に確保します。	自主財源の確保	【行政経営課】 広告掲載事業について、民間提案の導入に向け関係課と調整し、広告審査会で審議を行った。今後導入に向け、提案事業主及び庁内での調整を進める。 【財政課】 国庫補助金等の特定財源を確保するとともに、ふるさと納税や債券運用等の自主財源の確保について積極的に取り組んだ。 ・ふるさと納税等寄附額（個人及び団体） 12億2,313万円 ・財政調整基金等運用収入額 7,944万7千円	指標なし			
債権回収業務のノウハウの共有、関係課の連携強化及び債権収納率向上のための研究を行い、市債権を確実に収納します。	市債権の収納強化	国民健康保険料及び介護保険料の滞納繰越分を全件移管し、徴収に取り組んだ。	指標なし			

具体的な施策 4	自主・自立のまちづくりを推進する					
主な取組 ②	庁内組織体制の最適化と人材育成					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
「厚木市人材育成基本方針」に基づき、「働きやすい職場」、「キャリア形成」、「意識向上」、「人事管理」、「人材確保」、「能力開発」の六つの視点から人材育成に取り組めます。	人材育成基本方針に基づいた取組の推進	人材育成基本方針に基づき、庁内研修、派遣研修、職場研修を実施し、職員一人一人が職位ごとに必要とされる能力開発に努めた。	指標なし			
「第2次厚木市定員管理方針」に基づき、質の高いサービスを継続的に提供していくため、職員年齢構成の平準化及び人件費の抑制を図りながら、適正な職員数の確保に取り組めます。	定員管理方針に基づく取組の推進	全部等長及び全課等長へのヒアリング等を踏まえて、組織の新設、統合等を行ったほか、事務量の増減に合わせて定数配置の見直しを行った。	指標なし			

具体的な施策 4	自主・自立のまちづくりを推進する					
主な取組 ③	公共施設の適正配置の推進					
取組内容	事業名	R6取組実績	取組指標	単位	R5実績値	R6実績値
「厚木市公共施設最適化基本計画」及び「公共施設個別施設計画」に基づき、公共施設の維持管理等費用の軽減・平準化を図るため、施設の設置目的及び利用状況等を考慮しながら、公共施設のより効率的かつ効果的な維持管理・運営方法及び適正配置を推進します。	公共施設最適化推進事業	厚木市公共施設最適化基本計画及び公共施設個別施設計画に基づき、対象となる事業の計画的な取組を推進した。 ・対象施設数 4 施設	第1期短期再編プログラムの進捗率	%	100.0	33.3
			公共施設最適化基本計画及び公共施設個別施設計画の改定	—	—	—